

2024 年度
事業報告書

社会福祉法人
正友会

目 次

	頁
I.法人本部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II.特別養護老人ホーム満濃荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業・・・・・・・・	11
(2) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	25
(3) 居宅介護支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	26
(4) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・	27
1.老人介護支援センター	2.緊急通報体制事業
3.家族介護者交流事業	4.給食サービス事業
5.生きがい活動支援通所事業	6.おもいやりネットワーク事業
(5) 公益事業	
(6) 収益事業	
III.特別養護老人ホーム仲南荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業・・・・・・・・	30
(2) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	45
(3) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・	46
1.老人介護支援センター	2.生きがい活動支援通所事業
3.おもいやりネットワーク事業	
IV.特別養護老人ホームやすらぎ荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業・・・・・・・・	48
(2) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	59
(3) 居宅介護支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	60
(4) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・	61
1. 生きがい活動支援通所事業	
2. ふれあいランド友の会	
3. まんのう町琴南高齢者生活福祉センター	
V.グループホームよりあい	
(1) 認知症対応型共同生活介護事業・・・・・・・・	63
VI.デイサービスセンターおひいさん	
(1) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	69

I . 法人本部

I 法人本部

今年度は第4期中期経営計画の最終年度であり、3年間にわたる計画を締めくくる重要な年となりました。各拠点、法人担当者会、プロジェクトチームが掲げた目標の達成に向けて尽力し、一定の成果を上げることができました。達成できた目標もあれば、未達成に終わった部分もありますが、それぞれの取り組みを通じて得た経験は非常に価値のあるものであり、次年度から始まる第5期中期経営計画へとつながる大切な経験となりました。感染症対策については、依然として継続しており、本年度も各拠点において新型コロナウイルス（以下、コロナ感染症）、インフルエンザ、嘔吐下痢症の発症が確認されました。入所サービスや在宅サービスをご利用の方々には、ご迷惑やご心配をおかけすることとなりましたが、これまでの経験を活かしながらも新たな感染拡大の特徴に対応する必要があり、都度協議を重ねながら収束に向けた対応を進めました。

社会全体の変化が大きかった一年でもありました。「物価高騰」という言葉を頻繁に目にするようになり、施設で使用する日用品や光熱水費などの価格上昇が法人経営にも大きな影響を及ぼしました。厳しい状況の中でも、安定したサービスを提供できるよう、今後も改善と工夫を重ねてまいります。

□職員の成長と組織の発展により地域社会を支える

今年度は、5名の新卒者を迎え、明るいスタートを切ることができました。また、2名の技能実習生を新たに受け入れ、職場環境への適応を支援しながら互いに成長を実感する機会となりました。さらに、「かがわ介護王座決定戦」に新人職員3名のチームで初めて参加しました。大会に向けて各施設が協力して勉強会を開催し、技術向上や不安解消のための準備を進めました。当日は緊張の中でも各自の持てる力を十分に発揮でき、個人賞をいただくこともできました。

情報発信にも力を入れた一年となりました。Instagramやホームページの「窓」などを活用し、見る側の興味を引く写真や記事を意識的に発信することで、情報の質が着実に向上しました。

感染症対策による様々な制限がある中でも、地域活動の再開を進めることができました。各拠点では地域への外出機会を少しずつ増やし、法人としてもまんのう町社会福祉協議会主催のサマースクールに5年ぶりに協力し、満濃荘を会場として実施することができました。17名の小・中学生が参加し、地域の子どもたちへの福祉教育に携わる貴重な機会となりました。

第5期中期経営計画策定会議を年度はじめから開始し、計画策定メンバーの若返りを図り、現場の声を積極的に取り入れながら計画内容を充実させました。メンバーが法人全体の視点で意見を交わし、目指すべき姿を共有する場となりました。約9ヶ月にわたる議論を重ねた結果、次期計画を策定することができ、次年度では、この計画の中心となって推進してくれることを期待しています。

□ご利用者と職員を大切にする

今年度は、感染症対策を徹底しながら、職員とご利用者の安全を守ることを最優先に取り組みました。感染症の侵入を完全に防ぐことは難しいものの、感染が広がりにくい環境を整え、発生時には迅速かつ的確な対応を行うことで、安心して生活できる体制を

強化しました。地域との関わりの重要性を再認識し、住み慣れた環境での豊かな生活を支えるため、地域との交流を積極的に進めました。感染対策中以外の期間では、年間を通じて面会を実施できたことも、ご利用者やご家族にとって大きな意味を持つ取り組みとなりました。

ケアの質の向上にも継続して努めました。特にノーリフティングケアの推進により、ご利用者と職員双方にとって安全な環境の整備を進めました。機器の追加導入や技術の確認を重ねることで、より質の高いケア、そして生活の質の向上が図れました。排泄ケアに関しては、おむつフィッターの資格取得者を増やし、在宅サービス職員向けの研修を実施することで、入所部門だけでなく幅広い職員が適切なケアを提供できるよう取り組みました。次年度は、ケアの専門チームを中心に、さらに積極的な取り組みを進める予定です。

職員の親睦を深めるための企画として、キッチンカーイベントを開催しました。今回は職員の家族も参加できるようにしたことで、多くの家族が集い、職場の雰囲気を共有する貴重な機会となりました。日々の業務の支えとなる家族の存在に改めて感謝し、職員がより充実した環境で働けるような企画を今後も考えていきます。職員一人ひとりが活躍できる職場を目指し、互いを認め合いながら成長していける環境を整えることが、ご利用者へのより良いサービスにつながると信じています。

□地域社会とのつながりの中で法人経営をすすめる

今年度、新たな取り組みとして「食の応援～ともにスマイル～」というフードパントリー事業を開始しました。まんのう町社会福祉協議会および一般社団法人ことなミライの協力のもと、香川県生活困窮者自立支援機能強化事業費補助金を活用し、地域の支援を広げるための活動を進めました。「食」を通じて生活の困りごとを早期に把握できるよう専門相談員を配置しましたが、今年度は具体的な介入の事例はありませんでした。しかし、まんのう町内の企業や他法人から食品提供のご協力をいただいたことで、この取り組みの価値を再認識しました。地域の支えとなる活動として次年度以降も継続していきます。

また、例年の取り組みとしてフードドライブを年2回実施しました。今年は物価高騰の影響を大きく受け、職員やご利用者のご家族の家庭でも必要なものだけを購入することが一般的になり、提供いただく品数が大きく減少しました。それでもなお、ご提供を継続してくださる方々がいることに感謝しながら、次年度もこの活動を続けていく方針です。支援の輪を広げることを目的とし、厳しい状況の中でも、地域と協力し合いながら食を通じた支援を続けていきます。

香川おもいやりネットワーク事業へ参画して10年が経過しました。お困りごとに対応した事例は決して多くありませんでしたが、関係機関や団体とのつながりを継続し、さらに広げ、強化していけるよう定例会の開催を続けてきました。自法人だけでは対応できる範囲に限界があるため、これからも他法人や関係機関・団体と連携し、地域の支援体制を強化することで、社会福祉法人としての役割をより確実に果たせるよう取り組みを進めていきます。

プロジェクトチーム

◇未来の職員応援チーム

- ・この一年、新卒・中途採用者がどの事業所でも安心して業務を覚えられる環境を整えることを目指しました。法人独自のチェックシート作成に取り組み、介助の手順や注意点の確認ができるたたき台を完成させました。運用までには至りませんでしたが、介助の手順を細かく見直す貴重な機会となりました。今後はチーム活動が終了するため、メンバーで意見交換を重ね、運用につなげていきます。

◇みんなのサポート体制導入チーム

- ・主任のサポートを目的に活動し、ざっくばらんな意見交換の場として「とくとく会」を開催しました。1回目は「考課者の役割やチームマネジメント」について、2回目は「部下との関わり方や育成」について意見を交わしました。主任のやりがいや困りごとについて語ることで、相互理解が深まりました。今後も主任が交流できる機会を持っています。

◇研修改革チーム

- ・研修企画の難しさを再認識しつつ、行動指針に基づく研修を1つ実施しました。受講者にとって価値ある学びを提供することを目指し、テーマ別研修の方向性を確立しました。職員の学びのニーズに応えるには課題もありますが、今後も有意義な研修を実施していきます。行動指針を活かした研修をさらに展開し、研修の質の向上を図ります。

◇おむつフィッターチーム

- ・通所職員・居宅介護支援事業所職員、入所施設職員向けの実技研修を実施しました。受講者からは「学べてよかった」との声が寄せられ、排泄ケアのアセスメントの仕組みも整いました。試行錯誤しながら学びを深め、ご利用者一人ひとりに適したケアを提供する重要性を再認識しました。今後も知識を蓄え、技術向上を図りながら排泄ケアの質を高めます。

◇広報活動チーム

- ・やすらぎ荘ではLINEの活用が定着し、法人全体ではInstagramも軌道に乗り閲覧者が増加しました。インサイト資料で状況を確認し、ランキングチラシの掲示やフォトパネル展を開催しました。広報の素材を意識する職員が増え、活動のレベルアップにつながりました。今後も多くの方が楽しめる内容を発信し、仲間づくりにつながる広報活動を展開していきます。

◇記録電子化チーム

- ・仲南荘が先導し、他施設にも電子化が広がりました。施設は完全移行を達成し、デイサービスも仲南荘が先陣を切って取り組みを進めました。施設委員会でさらなる改善に取り組んでいます。満濃荘・やすらぎ荘の施設でも電子化へ移行することができました。一部手書きが残るため、完全移行を目指します。他デイサービスとグループホームの未導入が課題ですが、記録業務の時間削減に成功し、業務の効率化が進んでいます。

◇経営戦略チーム

- ・物価高騰に対応するため、物品や光熱水費、修繕費の見直しを行いました。削減だけでなく事業の稼働率や広報戦略についても議論し、各担当者会へ課題提起を行いました。議論は活発に行われたものの成果には至らず、目標達成は果たせませんでした。今後も業務の効率化と収益向上を目指し、継続的に取り組んでいきます。

役員会等会議開催状況

日 付	内 容	出席者
5/13	公認会計士会計監査	岸上会計事務所3名、職員4名
5/29	理事会	理事7名、監事2名
6/14	評議員会	評議員7名、監事2名、理事1名
6/26	苦情解決第三者委員会	第三者委員3名、職員7名
9/4	理事会	理事7名、監事2名
11/21	公認会計士会計監査	岸上会計事務所2名、職員4名
11/27	苦情解決第三者委員会	第三者委員3名、職員6名
12/11	理事会	理事6名、監事2名
3/17	理事会	理事7名、監事1名
3/21	評議員選任・解任委員会	評議員選任委員3名、理事1名、職員3名
3/26	評議員会	評議員7名、監事2名、理事1名

職員研修派遣状況(A・B)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
5/2	香川県福祉懇談会	高松市	副理事長	篠原匡生
5/14	重層的支援体制整備事業講演会	琴平町	事務局長	丸畑望
5/21	まんのう町商工会 第18回通常総会	まんのう町	事務局長	丸畑望
5/21	香川県社会福祉法人経営青年会 第1回総会	高松市	事務職員	長谷川彩
5/24	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
5/24	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回総会・研修会	高松市	理事長	長谷川智一
5/24	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回総会・研修会	高松市	副理事長	篠原匡生
5/28	協同組合クローバー通常総会	坂出市	理事長	長谷川智一
5/31	生活困窮者支援体制整備連絡会	高松市	事務局長	丸畑望
6/6	第83回まんのう町社会福祉協議会理事会 第1回まんのう町共同募金委員会運営委員会	まんのう町	理事長	長谷川智一
6/18	フードパントリー視察 NPO法人子育てネットくすくす	善通寺市	事務局長	丸畑望
6/18	フードパントリー視察 NPO法人子育てネットくすくす	善通寺市	事務職員	長谷川彩
6/20	まんのう町地域包括支援センター運営協議会	まんのう町	理事長	長谷川智一
6/25	香川県小規模社会福祉法人等のネットワーク推進事業連絡会	高松市	事務局長	丸畑望
7/2～7/3	一般社団法人社会福祉懇談会第61回経営セミナー	東京都	副理事長	篠原匡生
7/13～7/14	第21回四国地区福祉実践セミナーin徳島・阿南分科会の話題提供	徳島県	事務局長	丸畑望
7/16	香川県社会福祉法人経営者協議会 第2回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
7/18	香川県キャラバンメイト養成研修	高松市	事業統括課長	小嶺輝
7/25	介護ロボット導入普及のための研修会	高松市	事業統括課長	小嶺輝
7/30	社会福祉法人理事長等研修会	高松市	理事長	長谷川智一
7/30	社会福祉法人理事長等研修会	高松市	副理事長	篠原匡生
8/2	福祉のしごとサポートフェア・福祉の職場説明会トークショー	高松市	事務局長	丸畑望
8/29～8/30	第43回全国社会福祉法人経営者大会	神奈川県	副理事長	篠原匡生
9/13	都道府県経営協セミナー(前期)	高松市	副理事長	篠原匡生
9/19	中讃地域障がい者就職面接会・事業主向けセミナー	高松市	事務局長	丸畑望
9/19	中讃地域障がい者就職面接会・事業主向けセミナー	高松市	事業統括課長	小嶺輝
9/19～9/21	社会福祉法人会計実務講座 初級コース	神奈川県	事務職員	長谷川彩
9/24	四国経営品質協議会 第4回定例会	高松市	事務職員	長谷川彩
10/4	人事労務管理セミナー	高松市	事務局長	丸畑望
10/4	まんのう町・琴平町・正友会関係協議会	琴平町	本部長	中川芳栄
10/4	まんのう町・琴平町・正友会関係協議会	琴平町	事業統括課長	小嶺輝
10/7	補助事業説明会 福祉機器の整備	高松市	事業統括課長	小嶺輝
10/17～10/18	松寿会交換研修 (介護)	坂出市	事業統括課長	小嶺輝
10/23	松寿会交換研修 (看護)	坂出市	事業統括課長	小嶺輝
10/24～10/25	一般社団法人社会福祉懇談会第62回経営セミナー	石川県	副理事長	篠原匡生

11/5	香川県社会福祉法人経営青年会研修会 人財の採用と定着化のノウハウ10か条	高松市	事業統括課長	小嶺輝
11/5	香川県社会福祉法人経営青年会研修会 人財の採用と定着化のノウハウ10か条	高松市	事務職員	長谷川彩
11/13	第11回介護王座決定戦	高松市	事業統括課長	小嶺輝
11/18	第84回まんのう町社会福祉協議会理事会	まんのう町	理事長	長谷川智一
11/18～11/19	第34回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー 第14回中国・四国ブロック社会福祉法人経営者青年会セミナー	徳島県	副理事長	篠原匡生
11/18～11/19	第34回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー 第14回中国・四国ブロック社会福祉法人経営者青年会セミナー	徳島県	事業統括課長	小嶺輝
11/18～11/19	第34回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー 第14回中国・四国ブロック社会福祉法人経営者青年会セミナー	徳島県	事務職員	長谷川彩
11/28	四国経営品質協議会 第5回定例会	オンライン	事務局長	丸畑望
11/28	部落解放第40回香川県講演会	高松市	事業統括課長	小嶺輝
11/28～11/29	全国社会福祉法人経営青年会 第27回社会福祉法人経営青年会全国大会	兵庫県	副理事長	篠原匡生
11/28～11/29	全国社会福祉法人経営青年会 第27回社会福祉法人経営青年会全国大会	兵庫県	事務職員	長谷川彩
12/11	チームオレンジ善通寺のつどい	善通寺市	事業統括課長	小嶺輝
12/14	第19回まんのう町社会福祉大会	まんのう町	理事長	長谷川智一
1/21	香川県社会福祉法人経営者協議会 第5回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
1/22	四国経営品質協議会 第6回定例会	高松市	事業統括課長	小嶺輝
2/5	香川おもいやりネットワーク事業総括セミナー	高松市	事務局長	丸畑局長
2/5	香川おもいやりネットワーク事業総括セミナー	高松市	事務職員	長谷川彩
2/5	香川おもいやりネットワーク事業10周年記念のつどい	高松市	副理事長	篠原匡生
2/6	改正育児介護休業法次世代育成支援対策推進等説明会	丸亀市	主任事務職員	高井美穂
2/7	3年は絶対働きたいと思われる会社を目指すオンラインセミナー	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
2/10	香川県社会福祉法人経営者協議会中讃保健福祉圏域内連絡会	丸亀市	理事長	長谷川智一
2/10	香川県社会福祉法人経営者協議会中讃保健福祉圏域内連絡会	丸亀市	副理事長	篠原匡生
2/12	チームオレンジ善通寺 座談会	善通寺市	事業統括課長	小嶺輝
2/19	社会福祉法人経営に関する研修会 発達障害への理解を深め、インクルーシブな社会を築く	高松市	事業統括課長	小嶺輝
2/26	全国青年会組織人材マネジメントセミナー 現場で使えるコミュニケーション術	オンライン	事務職員	長谷川彩
3/3	認知症カフェ連絡会	まんのう町	事業統括課長	小嶺輝
3/5	チームオレンジ善通寺のつどい	善通寺市	事業統括課長	小嶺輝
3/6	香川県経営青年会 第2回総会・研修会	高松市	事務職員	長谷川彩
3/11	香川県社会福祉法人経営者協議会 第6回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
3/11	香川県社会福祉法人経営者協議会 総会・都道府県経営協セミナー	高松市	理事長	長谷川智一
3/11	香川県社会福祉法人経営者協議会 総会・都道府県経営協セミナー	高松市	副理事長	篠原匡生
3/11	ソーシャルワーク実習担当者との情報交換会	岡山県	事業統括課長	小嶺輝
3/14	第85回まんのう町社会福祉協議会理事会 第2回まんのう町共同募金委員会運営委員会	まんのう町	理事長	長谷川智一
3/17	飯山高校「出前授業」	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝

学びの応援制度(C:自己研鑽) なし

学びの応援制度(D:自己啓発) なし

職員採用説明会

日 付	イベント名	場所	役 職	氏 名
4/20	かがわーくフェア（地元企業就職フェア）	高松市	事業統括課長	小嶺輝
5/29	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
6/19	四国学院大学業界研究セミナー	善通寺市	事業統括課長	小嶺輝
6/19	四国学院大学業界研究セミナー	善通寺市	事務職員	長谷川彩
7/3	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
7/19	福祉のサポートフェア 福祉の職場説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
7/19	福祉のサポートフェア 福祉の職場説明会	丸亀市	介護職員	関野彩花
7/24	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
8/2	福祉のサポートフェア 福祉の職場説明会	高松市	事業統括課長	小嶺輝
8/2	福祉のサポートフェア 福祉の職場説明会	高松市	介護職員	山下佳織
9/19	中讃地域障がい者就職面接会	丸亀市	事務局長	丸畑望
9/19	中讃地域障がい者就職面接会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
11/27	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
12/20	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
1/21	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
2/26	ハローワーク丸亀 個別企業説明会	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
3/10	かがわーくフェア（春の就職面接会&企業説明会）	高松市	事業統括課長	小嶺輝
3/10	かがわーくフェア（春の就職面接会&企業説明会）	高松市	事務職員	長谷川彩
3/20	福祉の職場説明会	高松市	事業統括課長	小嶺輝
3/20	福祉の職場説明会	高松市	事務職員	長谷川彩
3/24	看護のお仕事応援フェア	丸亀市	事業統括課長	小嶺輝
3/24	看護のお仕事応援フェア	丸亀市	看護職員	香川貴子

法人内研修等

月日	研修内容	参加人員	テーマ(講師)など
4/1	新入職員研修	5	知愛一如手帳を使用して法人が大切にしていることを話し合い、確認した。これからの目標について考える時間とした。
4/25	新規採用者フォローアップ研修	5	新人職員が定期的に集まり、自身の成長が確認できる機会とした。1か月間の振り返りと次月への課題を見出すことにつなげた。
5/24		5	
6/24		4	
10月	新規採用者フォローアップ研修	5	入職半年を振り返り、自分の成長を確認した。また「根拠」について意見交換を行い、根拠の重要性について理解を深めた。
12/1	第1回 内定者研修	1	内定式終了後に、内定者が社会人として、また本採用になることを自覚する目的で行った。法人内の施設を見学して法人事業の理解を深める機会とした。
12/9	テーマ別研修	12	「身だしなみ、言葉遣い、態度に責任をもとう」という行動指針をテーマに意見交換中心の研修を行った。中でも「責任をもつ」ということを掘り下げ、一つ一つの行動に責任を持つことが重要であることを確認した。
1/18	第2回 内定者研修	1	よりあい・おひいさんの見学を行った。午後は自分の性格診断をもとに強みと弱みを理解し、自分の性格をコントロールすることの必要性を確認した。
2/15	第3回 内定者研修	1	入職時期が近づき、「今の自分の心境」「なりたい職員像」について意見交換を行い、共有した。
3/26	新エルダー研修	1	新しくエルダーとなる職員が、エルダー制度について理解し、新人職員との接し方を意見交換した。
3/27	新規採用者研修	1	介護職員としての基本姿勢と組織の一員としての意識が持てるよう配属先施設での現地研修も併せて実施した。またエルダーとの顔合わせやご利用者とも関わる機会を設け、4月を迎える準備を行った。

定期面談制度

- ・主任の役割や考え方、スキルのすり合わせ・主任の育成の場としてつくられた仕組みで人事考課制度の面接とは異なる。
- ・法人内の課長職以上の面談者の中から主任が選択し、一年を通して、悩みや課題について話しをすることで思考を整理し、自ら行動を導き出す機会としている。

対象者 主任
定期面談年 2回(7月・1月)実施
年間報告会 なし
主任・面談者にアンケートを行い、面談の状況や成果、課題などの意見を集約した

まんまんカフェおよりさん 2024年度 実績

毎月第3水曜日 13:30~14:30 会場…高篠公民館 (参加人数にはボランティアも含む)

開催日	担当	参加者数	参加職員	内容
4/17	よりあい	6	3	薬との上手な付き合い方、ボールを使用した健康体操
5/15	本部	4	3	認知症クイズ、ペーパーフラワーで春のリース作り
6/19	満濃荘	9	3	認知症についてのお話、音楽療法
7/17	仲南荘	8	3	水分とせん妄の関係について、紅茶の入れ方・飲み方、テーマに合わせたお話
8/16	やすらぎ荘	6	3	夏の冷たいおやつ作り、熱中症予防について
9/18	満濃荘	11	4	認知症予防体操、音楽療法
10/16	本部	7	3	大学イモ作り、目の健康と認知症について
11/20	満濃荘	8	3	認知症と運動の関係について、ポッチャ
12/11	仲南荘	9	3	認知症と室温の関係、コーヒー飲み比べ、テーマに合わせたお話
1/15	やすらぎ荘	10	3	折り紙を折っての色紙作り
2/19	満濃荘	10	4	栄養と認知症、歌と楽器での演奏
3/21	本部	11	3	タクティールケアについて、新聞広げゲーム、紙飛行機競争

地域との交流

開催日	対象者	人数	参加職員	内容
8月中	まんのう町・琴平町の 地域住民	全施設	全職員対象	フードドライブ 物価高騰等で、生活に困っている方への生活・食糧支援として
2月中	まんのう町・琴平町の 地域住民	全施設	全職員対象	フードドライブ 物価高騰等で、生活に困っている方への生活・食糧支援として

地域福祉に関する協議会

開催日	協議会名	参加団体	参加者数	内容
4/23	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	6 (内、正友会3)	両法人での地域活動状況・予定報告 法人間での研修の機会について意見交換
5/8	おもいやりネットワーク 事業圏域連絡会	まんのう町社会福祉協議会 琴平町社会福祉協議会 鶴足津福祉会・正友会	8 (内、正友会2)	香川おもいやりネットワーク事業10周年記念事業について 10周年記念事業実行委員の推薦について
7/5	おもいやりネットワーク 事業地区交流会／ 法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福祉協議会・まんのう町民生委員児童委員・琴平町社会福祉協議会・琴平町民生委員児童委員・鶴足津福祉会・琴平老人の家・優真会・正友会	20 (内、正友会4)	おもいやりネットワーク事業報告 各団体での地域活動状況・予定報告
7/23	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	6 (内、正友会2)	両法人での地域活動状況・予定報告 法人間での研修の機会について意見交換
9/25	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	4 (内、正友会1)	両法人での地域活動状況・予定報告 法人間での研修について意見交換
11/12	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	5 (内、正友会2)	両法人の上半期地域活動状況報告 法人間での研修について意見交換
11/20	法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会 まんのう町社会福祉協議会 琴平町社会福祉協議会 鶴足津福祉会・優真会・正友会	11 (内、正友会4)	各団体の地域活動状況・予定報告 今後の地域・民生委員との関係構築について
3/14	おもいやりネットワーク 事業地区交流会／ 法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福祉協議会・まんのう町民生委員児童委員・琴平町社会福祉協議会・琴平町民生委員児童委員・鶴足津福祉会・琴平老人の家・（一社）となミライ・正友会	20 (内、正友会4)	おもいやりネットワーク事業報告 各団体での地域活動状況・予定報告 防災について・フードパントリー事業について

Ⅱ．特別養護老人ホーム

満 濃 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

今年度も感染対策に留意しながらの運営となりましたが、地域との活動を少しずつ再開しました。施設見学や小・中学生対象のサマースクールの受け入れを行い、地域活動にも積極的に参加しました。また、福祉機器等の見直しや記録の電子化を進め、業務の効率化に努めました。働き手の確保という課題に対しては、年度途中での雇用や業務整理を行うことで、短期入所の受け入れ枠を拡大することができました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・感染対応時は職員間で情報共有し、ご利用者の不安軽減のためのコミュニケーションを重視しました。
- ・理学療法士と相談しながら移乗方法を見直しました。また、スタンディングリフトの使用を再開し、トイレでの排泄につなげられました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・多職種が連携し、ご利用者の異常の早期発見に努めました。夜間や早朝の急変時には、ご家族へ速やかに状態を報告し、必要に応じて救急搬送を行いました。ご利用者やご家族の意向や不安に寄り添いながら、安心していただける対応を心掛けました。
- ・感染症の持ち込みを防ぐため、日々の感染対策を徹底しておりました。しかしながら、ユニット内で感染症が発生・拡大し、嘱託医へ状態報告を行い、内服薬で経過を観察しました。重症化したご利用者の入院や、一部の方のご逝去に至るケースもありました。今後の対策強化を図り、再発防止に努めてまいります。
- ・ご利用者の希望に沿った個別機能訓練を実施し、身体機能の維持・向上に努めました。

3. 適切な相談支援

- ・パンフレットを活用し、施設全体のサービスについて説明するとともに、施設内を見学していただきながら詳しくご案内しました。また、ご利用者やご家族からの相談やご要望があった際には、内容を丁寧に確認し、各部署と連携してお応えしました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・職員が小中学生の学びの場で積極的に関わり、専門的な知識や経験を生かして福祉の魅力を直接伝えることができました。施設の資源も活用しながら、子どもたちにとって貴重な学びの機会を提供できたため、今後さらにこうした取り組みを増やしていきたいと考えています。

5. 食生活の充実

- ・10月から食事内容が変更され、味付けや硬さなど、これまでと異なる点が多く見受けられました。ご利用者からは良い意見も改善を求める声も寄せられましたが、それらの意見を法人の栄養士会で共有し、協力会社と連携しながらより良い食事の提供につなげるよう努めま

した。

- ・ご利用者の食事状況や身体状態を丁寧に確認し、一人ひとりに適した対応ができるよう、多職種が協力して検討を重ねながら支援を行いました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・面接や面談では対話を重視し、困りごとや不安な点を共有することで、課題の解決に向けた取り組みを進めました。その結果、改善できたこともあり、職員が安心して働ける環境づくりに一歩近づくことができました。
- ・介護職内では、ユニットを超えて協力し合いながら業務を進める体制を整えました。まだ改善の余地はありますが、職員同士の連携が深まり、より働きやすい環境へと着実に向かっています。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・隔月に一度、委員会を開催し、年2回の危険予知・事故防止研修を実施しました。研修では安全対策の重要性を再認識することができました。しかし、ヒヤリハット件数の減少が見られたため、さらなる周知と危険を予知する取り組みの継続が今後の課題となっています。

◇労働安全衛生委員会

- ・毎月、職員の健康に関する情報を周知することができました。また、年休取得についても各部署と確認しながら進め、計画的に取得できるよう取り組みました。さらに、健康診断やストレスチェックなどの心身の健康管理も予定通り実施し、職員が安心して働ける環境づくりを心掛けることができました。

◇身体拘束廃止・虐待防止委員会

- ・身体拘束・虐待防止の研修を実施し、直接的・間接的な影響を含めた要因を深く理解し、不適切なケアの発生を防ぐための重要な学びの機会となりました。

◇安全委員会

- ・痰吸引の研修は3名のみの実施となり、十分な取り組みができませんでした。コロナ対応の影響で計画通りに進めることが難しく、毎月の研修を円滑に進めるための準備も不十分でした。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・防災と感染症対策に関する研修を実施し、さらに訓練も行うことができました。これにより、職員の意識を継続的に高め、安全管理と感染予防の重要性を再認識する機会となりました。今後も学びを活かしながら、より確実な対応ができるよう取り組んでまいります。

◇研修委員会

- ・消防の方に依頼し、AED 研修を実施するなど、年間計画通りに研修を進めることができた点は大きな成果であり、知識や技術の確認の場となりました。一方で、各委員会へ依頼した研修については周知が十分でなく、実施時期が後にずれ込むこともあったため、次年度の課題として捉え、研修のスムーズな運営に努めてまいります。

◇ケア向上委員会

- ・各部門においてメンバー間の情報共有を積極的に行い、ご利用者の支援について話し合う機会を持ちました。
- ・排泄ケアでは、課題のある方を抽出しアセスメントを実施することで、一人ひとりに適した排便コントロールについて考える機会となり、より丁寧な支援につなげることができました。
- ・ノーリフティングケアでは、マルチグローブの活用を促進し、昼食前に実施するよう周知しました。座位での使用には課題が残るものの、対象者を決めてポジショニングの確認や見直しを行い、職員一人ひとりが確実に実施できるよう取り組みを継続しました。

◇給食委員会

- ・提供した食事の喫食状況を把握し、各部署からの意見を協力会社と共有しながら、問題点や改善点について話し合いました。継続的に協力会社と連携し、ご利用者にとってより良い食事の提供につながるよう働きかけてきた点は、大きな成果といえます。

◇地域福祉委員会

- ・土器川清掃への参加など、地域活動の機会は限られていましたが、地域の方々との交流を持つことができました。活動の頻度は少なかったものの、地域の方との関わりが貴重であることを改めて認識し、今後も大切にしていきます。

◇広報委員会

- ・年 2 回の広報誌を発行し、施設のご利用者の生活や行事を発信することができました。これまでの「情報を発信する」姿勢から一歩進み、今年度は発信する情報の質を高めることを意識した取り組みとなりました。今後も地域活動や地域への情報発信を充実させ、多面からの視点を取り入れながら、施設の認知度拡大につながる発信を続けていきます。

◇感染予防対策委員会

- ・感染予防の基本（手洗い・マスク・予防衣の着脱）について研修を実施し、流行期に限らず、常日頃から確実に実践できるよう意識を高める機会となりました。また、滝宮総合病院の認定看護師より感染対策の指導を受け、より具体的な予防策について理解を深める機会となりました。さらに、季節性の感染症だけでなく、流行している感染症についても資料を追加し、症状や予防対策を確認しました。こうした学びを活かしながら、今後も継続して感染対策を強化していきます。

◇記録の電子化委員会

- ・本館・新館ともにケース記録の電子化を完了しました。電子化によって業務の効率化が図れましたが、今後も改善と工夫を重ねながら取り組みを継続していきます。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死 亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	4	2	0	1	0	3	6.3	2,355
5月	2	1	0	1	0	2	5.5	2,445
6月	5	1	1	1	0	3	3.3	2,388
7月	3	2	0	1	0	3	2.8	2,480
8月	1	0	2	0	1	3	3	2,464
9月	2	0	0	0	0	0	2.4	2,395
10月	3	2	0	1	0	3	2.4	2,480
11月	2	1	0	1	0	2	4	2,400
12月	3	4	0	0	0	4	3.5	2,474
1月	3	2	1	0	0	3	4.3	2,429
2月	2	1	0	0	0	1	5	2,230
3月	1	1	0	0	0	1	2.5	2,480
計	31	17	4	6	1	28		29,020

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
介護度 1	0	1	1	1.3	365
介護度 2	4	7	11	13.8	2,728
介護度 3	10	23	33	41.3	12,976
介護度 4	7	17	24	30.0	9,032
介護度 5	0	11	11	13.8	3,919
計	21	59	80	100.0	29,020
平均			3.4		

市町別	年度末	年間	
	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	54	19	27
丸亀市	6	7	1
善通寺市	1	1	0
三豊市	2	1	0
琴平町	16	3	0
高松市	0	0	0
姫路市	1	0	0
計	80	31	28

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	117	102	68	70	54	53	60	96	81	55	106	62

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	5	8	8	0	21	86.6	95	71
女 性	0	4	11	37	7	59	91.8	102	77
計	0	9	19	45	7	80	90.5		

入所平均在所期間

男 性	1年2ヵ月
女 性	4年8ヵ月
全 体	3年11ヵ月

診療科別住診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	6	5	2	5	4	4	6	4	9	5	6	5	61
整形外科	2	2	4	2	2	2	1	1	4	2	2	3	27
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	88
歯科	4	5	4	5	3	5	5	3	4	4	4	3	49
皮膚科	1	1	1	0	1	0	2	1	0	1	1	1	10
精神科	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	59
合計	16	17	14	15	13	14	18	12	19	15	16	15	184

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	12	13	9	12	10	7	17	22	11	18	10	9	150
整形外科	1	0	7	2	3	2	6	1	2	3	2	3	32
耳鼻咽喉科	3	2	2	1	1	0	2	0	2	3	2	2	20
眼科	1	1	2	2	0	1	2	1	2	1	4	3	20
歯科	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	3	0	0	2	1	2	2	3	1	3	1	1	19
泌尿器科	2	5	1	2	0	8	2	4	2	1	2	5	34
脳神経外科	0	0	4	2	0	2	2	1	2	1	2	1	17
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	25	21	25	23	15	22	34	32	22	30	24	24	297

リハビリテーション実施状況

種目	ホット パック	マイクロ波	ハドマー	足マッ サージ器	マッサー ジチェア	平行棒 歩行訓練	歩行訓練 杖・歩行器	肋木 運動	滑車 運動	生活 リハビリ	RO時 体操	おしぼり 巻等作業	関節可動 域訓練	立位保持 訓練
対象 者数	24	3	24	2	1	7	9	4	24	7	2	0	19	13
種目	重錘 運動	筋力抵抗 運動	座位保持 訓練	階段 昇降	バランス 運動	脳トレ	ポジショ ニング	ストレッチ	歩行 訓練	口腔 体操	手すり 把持歩行			
対象 者数	15	11	4	1	10	4	18	9	0	10	4			

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	18	22	20	19	1	80

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	45	33	2	80

職員研修派遣状況(A・B研修)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
4/11	まんのう町介護支援専門員連絡会	まんのう町	支援センター課長	谷口雅宣
4/11	まんのう町介護支援専門員連絡会	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
4/11	まんのう町介護支援専門員連絡会	まんのう町	介護支援専門員	片岡寿子
4/11	まんのう町介護支援専門員連絡会	まんのう町	介護支援専門員	藤田美江
4/16	チームオレンジ会	まんのう町	統括課長	近藤晃敬
4/16	チームオレンジ会	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
4/17	香川DWAT派遣チーム員等情報共有会議	高松市	施設長	栗田猛
4/17	香川DWAT派遣チーム員等情報共有会議	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
5/8	香川おもいやりネットワーク事業圏域連絡会	まんのう町	施設長	栗田猛
5/14-15	ノーリフティング基本技術研修	高知県	介護職員主任補佐	篠原英樹
5/17	仲多度南部危険物安全協会定時総会	琴平町	施設長	栗田猛
5/17	四国経営品質協議会第1回定例会	高松市	介護課長	多田真弓
5/20	経営部会・政策研究委員会合同研修会	高松市	施設長	栗田猛
5/20	経営部会・政策研究委員会合同研修会	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
5/21	琴平安全運転管理者協議会通常総会	まんのう町	施設長	栗田猛
5/14.25.29.6/5.11	介護支援専門員更新研修Ⅱ	オンライン	介護支援専門員	片岡寿子
5/14.25.29.6/5.11	介護支援専門員更新研修Ⅱ	オンライン	介護支援専門員	藤原万寿代
5/14.25.29.6/5.11	介護支援専門員更新研修Ⅱ	オンライン	介護課長	多田真弓
5/27	老人福祉施設協議会第1回総会	高松市	施設長	栗田猛
6/12	まんのう町地域ケア個別会議	まんのう町	介護支援専門員	片岡寿子
6/13	まんのう町介護支援専門員連絡会	まんのう町	介護支援専門員	片岡寿子
6/13	まんのう町介護支援専門員連絡会	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
6/17	香川DWAT情報共有会議	高松市	施設長	栗田猛
6/20	レクリエーション・アクティビティ研修会	高松市	通所介護職員	西峰恵美
6/22-23	ノーリフティングケア指導者養成研修	高知県	介護職員主任補佐	篠原英樹
6/27	介護サービス事業者連絡会	丸亀市	支援センター課長	谷口雅宣
7/10	まんのう町地域ケア個別会議	まんのう町	支援センター課長	谷口雅宣
7/19	対人援助技術専門研修会	高松市	介護職員	伊藤瑞穂
7/26	ノーリフティングケアマネジメントセミナーフォローアップ研修	高松市	介護課長	多田真弓
7/31	協定福祉避難所体制整備に係る連絡会	高松市	施設長	栗田猛
8/1.2.6.7	介護福祉士実習指導者講習会	丸亀市	主任介護職員	鎌谷陽子
8/1	介護技術特別研修会	高松市	介護職員	藤原あすか
8/5	香川県災害派遣福祉支援ネットワーク協議会 香川DWAT活動報告	高松市	施設長	栗田猛
8/8	リスクマネジメント研修会	高松市	介護職員	河田千秋
8/19.26・10/1	香川県認知症介護実践リーダー研修	オンライン	主任介護職員	細川知史
8/22	高齢者福祉施設等職員研修会	高松市	介護職員	西岡優子
9/3	琴平安全運転管理者協議会理事会	琴平町	施設長	栗田猛
9/10	安全運転管理者等講習	まんのう町	施設長	栗田猛

特別養護老人ホーム満濃荘

9/12.28.10/2.9.11	介護支援専門員更新研修Ⅱ	オンライン	生活相談員	溝渕友香理
9/19	人事労務管理セミナー	高松市	統括課長	近藤晃敬
9/20	香川DWAT第1回ワーキンググループ	高松市	施設長	栗田猛
10/1-12/4	主任介護支援専門員研修	オンライン 高松市	介護支援専門員	片岡寿子
10/1-12/4	主任介護支援専門員研修	オンライン 高松市	介護支援専門員	藤原万寿代
10/2	香川おもいやりネットワーク事業担当者連絡会	高松市	施設長	栗田猛
10/9	まんのう町地域ケア個別会議	まんのう町	支援センター課長	谷口雅宣
10/10	まんのう町ケアマネ連絡会	まんのう町	介護支援専門員	藤田美江
10/17	介護トピックセミナー	高松市	介護職員主任補佐	小縣幸子
10/20	介護支援専門員レベル別研修②_基礎研修会	高松市	介護支援専門員	藤田美江
10/20	介護支援専門員レベル別研修②_基礎・中堅主任向け	高松市	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
10/20	介護支援専門員レベル別研修②_中堅・主任向け	高松市	支援センター課長	谷口雅宣
10/29	香川DWAT登録研修	高松市	主任介護職員	山本文
10/30	第23回老人福祉施設協議会研究大会	高松市	主任介護職員	山本文
11/7	香川県介護支援専門員実務研修実習指導者研修会	高松市	支援センター課長	谷口雅宣
11/10.24 1/12	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	イェベキエル リンゴン シリコ"リソ"
11/10.24 1/12	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	ラーマン アス シッディク
11/4.11/17.12/22	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	シッディク アーマト
11/4.11/17.12/22	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	アル ラフィワル インサン
11/11-12	ノーリフティング基本技術研修	高知市	介護職員	中村晴香
11/11-12	ノーリフティング基本技術研修	高知市	介護職員	大石りお
11/13	災害福祉支援「全国会議」	東京都	施設長	栗田猛
11/20	第29回「おもいやりネット丸亀」地域ネットワーク会議	丸亀市	施設長	栗田猛
11/22	介護職種の技能実習指導員講習	丸亀市	介護課長	多田真弓
11/22	介護職種の技能実習指導員講習	丸亀市	主任介護職員	山元郁美
12/11	まんのう町地域ケア個別会議	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
12/12	難病患者地域支援対策の研修会	まんのう町	支援センター課長	谷口雅宣
12/12	難病患者地域支援対策の研修会	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
12/12	難病患者地域支援対策の研修会	まんのう町	介護支援専門員	片岡寿子
12/12	難病患者地域支援対策の研修会	まんのう町	介護支援専門員	藤田美江
12/13	香川DWAT活動訓練	高松市	施設長	栗田猛
12/13	香川DWAT活動訓練	高松市	主任介護職員	山本文
12/14	第19回まんのう町社会福祉大会	まんのう町	生活相談員	溝渕友香理
12/15	高篠公民館年末大掃除	まんのう町	統括課長	近藤晃敬
12/17-18	ノーリフティング指導者養成研修	高知市	介護職員	中村晴香
12/17-18	ノーリフティング指導者養成研修	高知県	介護職員	大石りお
1/21	チームオレンジ認と	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
1/21	香川県災害派遣福祉チーム チーム員研修Ⅰ	高松市	施設長	栗田猛
1/22	四国経営品質協議会第6回定例会	高松市	統括課長	近藤晃敬

特別養護老人ホーム満濃荘

2/2	香川県介護支援専門員資質向上研修	高松市	支援センター課長	谷口雅宣
2/2	香川県介護支援専門員資質向上研修	高松市	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
2/5	香川おもいやりネットワーク事業総括セミナー	高松市	施設長	栗田猛
2/6	仲多度南部消防第2回理事会	琴平町	施設長	栗田猛
2/12	まんのう町地域ケア個別会議	まんのう町	介護支援専門員	藤田美江
2/17-18	オムツフィッター3級研修	丸亀市	主任介護職員	山本文
2/17-18	オムツフィッター3級研修	丸亀市	介護職員	藤原あすか
2/17-18	オムツフィッター3級研修	丸亀市	介護職員	平尾和美
2/17-18	オムツフィッター3級研修	丸亀市	看護職員	岩嶋悠梨華
3/6	仲多度南部在宅医療・介護連携推進研修会	まんのう町	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子
3/6	仲多度南部在宅医療・介護連携推進研修会	まんのう町	介護支援専門員	片岡寿子
3/10	老人福祉施設協議会4役会議	高松市	施設長	栗田猛
3/11	集団指導	オンライン	通所主任	中川麻衣子
3/12	香川県災害派遣福祉チーム チーム員研修Ⅱ	高松市	施設長	栗田猛
3/12	香川県災害派遣福祉チーム チーム員研修Ⅱ	高松市	主任介護職員	山本文
3/13	琴平安全運転管理者理事会	琴平町	施設長	栗田猛
3/13	ノーリフティングケアマネジメントセミナー報告会	高松市	介護課長	多田真弓
3/18	集団指導	オンライン	支援センター課長	谷口雅宣
3/21	集団指導	高松市	統括課長	近藤晃敬
3/25	老人福祉施設協議会第2回総会	高松市	施設長	栗田猛

学びの応援制度(C:自己研鑽)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
6/22	被災地におけるソーシャルワーク	高松市	介護支援専門員主任補佐	中須加倫子

学びの応援制度(D:自己啓発)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
5/12	音楽療法における運動の科学と実践	丸亀市	介護支援専門員	藤原万寿代

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講師
5月	食中毒研修、手洗い研修	50	感染防止対策委員会
5月	災害事業継続(BCP)	40	危機管理防災対策委員会
6月	プライバシー保護研修	50	ケア向上委員会
6月	夜間想定火災訓練	50	防火管理者
6月	高齢者虐待防止研修	60	身体拘束廃止委員会
7月	事故防止研修	50	安全対策委員会
8月	身体拘束廃止研修	50	身体拘束廃止委員会
9月	苦情研修	40	ケア向上委員会
10月	新型感染症事業継続(BCP)	50	危機管理防災対策委員会
10月	褥瘡予防研修	50	ケア向上委員会
11月	シェイクアウト訓練	80	危機管理防災対策委員会
12月	心肺蘇生AED研修	60	研修委員会
12月	マスク、手袋等予防衣の着脱研修	40	感染防止対策委員会
1月	事故防止研修	45	安全対策委員会
2月	高齢者虐待防止研修	40	身体拘束廃止委員会
3月	日中想定火災訓練	50	防火管理者
3月	認知症研修	50	ケア向上委員会

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
四国学院大学専門学校	5月27日～6月13日	2	12
	10月21日～11月14日	2	16
四国医療福祉専門学校	8月20日～9月4日	2	10
さぬき福祉専門学校	2月18日～3月5日	1	10

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	309
2	在宅(通所・居支・その他)	13
	計	322

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	107
2	転落	29
3	離脱	0
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	9
7	皮下出血	69
8	異食	1
9	表皮剥離	47
10	器物損壊	2
11	利用者物品管理	13
12	介助中の事故	6
13	利用者間トラブル	2
14	その他	37
	計	322

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	40
	10時 ～ 12時	46
昼	12時 ～ 14時	32
	14時 ～ 16時	55
夕	16時 ～ 18時	25
	18時 ～ 20時	33
夜間	20時 ～ 22時	12
	22時 ～ 24時	14
	0時 ～ 2時	9
	2時 ～ 4時	10
早朝	4時 ～ 6時	11
	6時 ～ 8時	35
	計	322

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	9
2	打撲	19
3	皮下出血	75
4	すり傷	10
5	裂傷	7
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	51
9	精神不安定	0
10	送迎関係	3
11	異常なし	101
12	私物破損・紛失	5
13	その他	42
	計	322

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	26
2	5月	35
3	6月	29
4	7月	36
5	8月	17
6	9月	34
7	10月	23
8	11月	19
9	12月	22
10	1月	26
11	2月	25
12	3月	30
	計	322

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	4
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	4

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	24
2	5月	38
3	6月	23
4	7月	37
5	8月	21
6	9月	18
7	10月	83
8	11月	45
9	12月	48
10	1月	48
11	2月	36
12	3月	45
	計	466

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0	0	1	1	0	2
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	1	1	0	2

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	4	花見会食	73	15	0	0
5	13	芋つる植え	12	0	0	0
5	22	春の鮎焼き	65	23	0	0
6	10・11・12	梅雨外出	14	0	0	0
7	7	七夕飾り	40	55	0	0
7	16・17・18	ひまわり外出	24	0	0	0
8	22	デイ夏祭り	0	18	0	0
9	10	芋掘り	12	0	0	0
9	16	敬老会	0	23	0	0
10	23	秋のさんま焼き	61	20	0	0
10	14・24	デイ運動会	0	18	0	0
11	11～14 18・19	紅葉外出	25	0	0	0
12	25	クリスマス会	80	24	0	0
12	27	もちつき	34	10	0	0
2	3	節分	52	23	0	0
3	3	ひな飾り	70	23	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	美容らん	第3水曜日	20	らんモバイルヘアーサロン	散髪、カラー、パーマ
	ハッピー散髪	第1水曜日	25	美容ふじむら	散髪、カラー、パーマ
通所	紙芝居	第1月曜日	25	あめんぼ	
	交通安全教室	年2回	25	香川県警察	

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
7	7	土器川河川清掃活動	4	2	地区の方々	30
8	8	サマースクール	10	0	まんのう町小中学生	15
10	27	池下自治会介護保険講話	1	0	池下自治会の方々	20
12	1	四條地区防災教室	2	1	四條地区の方々	100
2	20	琴平町民生委員児童委員施設説明会	4	0	琴平町民生委員児童委員の方々	33
3	4	長炭地区ひな祭りの集い	1	0	長炭地区の方々	50

カフェ・お茶会

※感染拡大防止のため実施できていません。

短期入所生活介護

8月より徐々に受け入れを再開し、ご利用希望に応えられるようになりました。時間を要する場合でも、できる限りお断りせず、必要なアセスメントを行い、安心して利用を開始していただけるよう努めました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	903	917	848	961	981	1,008	1,010	1,047	1,093	1,031	994	1,242	12,035
要支援(介護予防)	0	3	7	18	69	10	7	6	34	44	65	92	355
合計	903	920	855	979	1,050	1,018	1,017	1,053	1,127	1,075	1,059	1,334	12,390
利用率	54.7	54.9	51.8	57.4	61.5	61.6	59.6	63.8	66.0	63.0	68.7	78.2	61.7

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	0	45	0.3%
要支援2	5	310	2.5%
要介護1	21	3,965	32.0%
要介護2	25	4,213	34.0%
要介護3	17	2,189	17.7%
要介護4	6	1,062	8.6%
要介護5	5	606	4.9%
合計	79	12,390	100%

(2) 通所介護事業

満濃荘老人デイサービスセンター

ご家族、ケアマネジャーとの連携を密にし、意向に沿ったケアが行えるようチーム全体で情報の共有を行いました。ご利用者が楽しめるような活動の提供、季節を感じていただけるよう野菜や花を植えるプランター菜園を行いました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用実人員	63	67	68	68	64	68	70	67	70	67	69	66	807
利用延人数	492	555	520	559	482	541	590	557	562	501	494	549	6,402
利用率 (月～金曜)	63.8	69.3	69.2	68.4	60.2	68.1	71.0	71.0	70.5	63.5	66.5	68.4	67.5
利用率 (土・日曜)	46.9	50.6	54.0	55.0	48.3	60.0	62.5	55.6	53.9	45.6	57.5	59.0	54.1

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	4	188	2.9%
要支援2	14	989	15.4%
要介護1	22	2,638	41.2%
要介護2	18	1,773	27.7%
要介護3	3	382	6.0%
要介護4	3	233	3.6%
要介護5	2	199	3.1%
合計	66	6,402	100%

(3) 居宅介護支援事業

新しい介護支援専門員が加わり、地域の方々からのご相談を積極的にお受けし、信頼関係を築きながら丁寧な支援を心掛けました。法人内で毎月行っている居宅介護支援担当者会で、他法人と合同を含めた専門職研修や事例検討を行い、専門知識や技術の向上に努めました。また、地域の介護支援専門員連絡会や研修にも積極的に参加し、地域の情報や社会資源の把握に努めました。課題であった災害対策を含めた事業継続計画の検討を行いました。

居宅介護支援事業実績

市町別居宅サービス計画実績 ()内要支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まんのう町	65 (3)	66 (4)	64 (4)	66 (5)	65 (5)	68 (6)	73 (7)	73 (7)	74 (6)	75 (6)	71 (5)	70 (5)	830 (63)
琴平町	3 (1)	3 (1)	4 (1)	3 (1)	4 (1)	4 (1)	3 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	44 (12)
丸亀市	5 (0)	6 (1)	6 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	59 (11)
善通寺市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	4 (0)
三豊市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)
計	73 (4)	75 (6)	74 (6)	74 (7)	74 (7)	77 (8)	81 (9)	82 (9)	84 (8)	84 (8)	81 (7)	80 (7)	939 (86)

要介護度別状況(年度末)

介護度	作成者数
要支援1	1
要支援2	6
要介護1	34
要介護2	23
要介護3	11
要介護4	3
要介護5	2
計	80

支給申請の手続き代行及び認定調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉用具支給申請	1	1	0	1	2	0	0	0	1	0	1	0	7
住宅改修支給申請	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	5
介護保険申請代行	2	3	3	4	3	2	2	4	3	4	0	3	33
介護保険認定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) その他の事業

1. 老人介護支援センター事業

- ・介護保険のご利用が初めての方などの初期相談やお問い合わせに応じ、ご利用者に必要なサービスにつながるよう支援を行いました。

2. 緊急通報体制事業

- ・通報時には速やかな対応ができました。また行政との連携も図ることができました。

3. 家族介護者交流事業

- ・今年度の実施はありませんでした。

4. 給食サービス事業

- ・栄養面に配慮し、おいしく食べていただける食事が提供できるよう協力会社と共に取り組みました。
- ・配達時にご利用者の様子に変化が見られた際には行政へ報告を行いました。

5. 生きがい活動支援通所事業

- ・班ごとの特徴を活かし、裁縫やレクリエーションを行いました。外出機会を増やし、ご利用者同士の交流や生活を維持できるように買い物支援を実施しました。一人暮らしの方もおられるので職員に相談をしてくださるような関係性の構築を考えております。

6. おもいやりネットワーク事業

- ・圏域関係団体との定例ネットワーク会議を開催しました。まんのう町や琴平町の民生委員児童委員の参加もあり、情報共有や意見交換を行いました。
- ・フードドライブ（年2回）、フードパントリー活動（毎月）を行いました。関係機関との協力や新たな法人等との繋がりも増え、地域の課題やニーズを確認する場となっています。

(5) 公益事業

留学生奨学金貸与事業

- ・介護職として夜勤業務も含めた日々の業務を担っていますが、産休育休を取得した職員や体調不良にて一時帰国している職員もいます。

(6) 収益事業

太陽光発電売電事業

- ・発電売電を継続して実施し、収益を社会福祉事業に活用しています。

緊急通報装置 通報データ集計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緊急	救急車出動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	協力員対応	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	誤 報	0	1	3	1	0	2	0	0	0	0	0	1	8
相談	相 談	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4
	誤 報	0	0	0	4	0	0	0	0	1	1	0	0	6
テスト通報		5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11
電池切れ(停電含)		1	3	4	3	5	0	4	1	3	5	0	2	31
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		6	7	10	9	5	3	4	1	5	6	0	6	62

町別集計

	緊急通報	相談通報	その他	計
まんのう町	10	10	36	56
琴平町	0	0	6	6
合 計	10	10	42	62

在宅介護者のつどい実績

実施はありませんでした。

給食サービス・安否確認実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回 数	9	8	8	9	9	8	9	9	9	8	8	8	102
食 数	204	186	170	196	177	197	214	206	192	168	153	152	2,215

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
利用延人員	45	45	36	32	38	35	38	32	34	23	24	24	406
1日平均利用者	7.5	7.5	6.0	5.3	6.3	5.8	6.3	5.3	5.7	3.8	4.0	4.0	5.6

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	参加人員
4	花見外出	財田の道の駅にて昼食(お弁当)をとる 菜の花畑(仲南地区)にて記念撮影を行う	23人
5	買い物外出	公文のスーパーにて買い物を行う	23人
6	作品作り	あじさいのブローチ製作	17人
7	ひまわり観賞ドライブ	仲南地区のひまわり畑を観賞する	14人
8	調理	お好み焼きを作る	20人
9	運動会	2～3種目の競技を行い、上位の方にメダルを授与する	17人
10	買い物外出	飯山町の産直市に買い物に行く	18人
11	買い物外出	綾歌郡のスーパーに買い物に行く	18人
12	クリスマス会	クリスマスケーキを作り、皆で食べる	16人
1	初詣外出	神社に初詣に行き、記念撮影を行う	13人
2	外出	善通寺に足湯に行く	11人
3	買い物外出	綾川町のスーパーに買い物に行く	13人

Ⅲ. 特別養護老人ホーム

仲 南 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

コロナ禍で中断していた家族懇談会を数年ぶりに開催し、多くの方にご来園いただきました。年に数回、感染症が発症し、面会や短期入所受け入れの制限などでご迷惑をおかけしました。職員の業務の効率化・生産性向上を目指して、環境整備や記録の電子化に取り組みました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・ご利用者の声を聴き、ひとつでも多くのご要望に応えられるよう努めました。
- ご家族へは生活の様子やお身体の状態をこまめにお伝えし、信頼関係の構築につなげました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・コロナ感染症や嘔吐下痢感染症の際には、多職種で協力し迅速な対応を行ったことで感染症対応の長期化を防ぐことができました。
- ・各種検診や予防接種も予定通り実施できました。
- ・自分らしい生活の維持ができるよう、ご利用者に寄り添うよう努めました。

3. 適切な相談支援

- ・ご利用者やご家族からの問い合わせに対して、正確な情報を提供し、理解につながる説明を行いました。
- ・関係機関との連絡をこまめにとり、情報共有し、連携を行いました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・地元自治会との活動、ひまわりの家（カフェ）の実施、仲南小学校の立哨活動を継続して行いました。
- ・行事等でボランティアの受け入れを行いました。また、玄関ホールを活用し、地元の方の写真展や小学生が描いた絵の展示を行いました。

5. 食生活の充実

- ・栄養ケアマネジメントによってご利用者の食事状況や身体状態を定期的に確認し、多職種で話し合いながら、お一人おひとりに合わせた対応を行いました。また、嚥む力や飲み込む力が低下したご利用者に配慮した調理や食事介助の仕方について、継続して検討しました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・香川県介護人材確保事業の補助金を活用して特殊浴槽やストレッチャーを新しく導入し、入浴業務の改善につなげました。これにより介護職員は洗身をあわてて行うことがなくなり、お身体の状態をしっかりと確認できるようになりました。また床走行リフトやスリングシートなども追加購入したことで、廊下の端から端までリフトを移動させることがなくなり、介護職員の負担が軽減しました。

7. 委員会活動

◇危機管理・防災対策委員会

- ・事業継続計画（BCP）の各担当者とともに見直しました。今後は平常時にできることを深めていきます。

◇労働安全衛生委員会

- ・業務中の事故やケガが続き、労災ゼロにはほど遠い結果となりました。体調管理をしっかり行い、作業を丁寧に行うこと。また、慣れていない作業は十分注意して行うことなど、引き続き職員に注意を呼び掛けます。
- ・委員会では毎月様々なテーマで心身の健康意識向上に向けた話し合いができました。

◇給食委員会

- ・ご利用者にとって「食」が楽しみとなるよう、喫食中に気づいたことや嗜好調査の結果を可能な限り献立に反映しました。献立で提供が難しいものについては、ご本人やご家族と相談のうえ、購入して積極的に提供しました。
- ・食事が安全かつスムーズに提供できるよう、協力会社または多職種で話し合いを行いました。引き続きおいしいと感じていただける食事の提供に向けて取り組みます。

◇感染予防・安全対策委員会

- ・感染症が流行したことにより、吐物処理マニュアルについてあらためて考え、徹底して行う大切さを再認識しました。
- ・ヒヤリハットの報告件数は増えてましたが、事故防止につなげる分析があまりできておらず課題となりました。

◇生産性向上委員会

- ・整理整頓や業務の動線の見直しを行ったことで、ご利用者に直接関わる時間が増えました。モノを置く位置を定め、有事の際にスムーズに取り出せるようにしました。
- ・介護記録ソフトによる記録の電子化が一層進み、情報整理や多職種との連携が効率的に行えるようになりました。

◇虐待防止・身体拘束廃止委員会

- ・虐待防止研修を6月と10月に、身体拘束廃止研修を10月と2月にいずれも計画的に行うことができました。直接的な虐待・身体拘束だけでなく、虐待や身体拘束につながる不適切なケアの予防について考える機会をもちました。

◇喀痰吸引安全委員会

- ・喀痰吸引フォローアップ研修を特定行為業務従事者5名に実施し、知識と手順の確認をしました。また、新たに1名、特定行為業務従事者の資格取得に必要な研修を実施しました。

- ・10月に仲多度南部消防署の方にお越しいただき、AEDを使用した心肺蘇生法の研修を実施しました。

◇ご意見（苦情）・アンケート委員会

- ・実際にいただいたご意見を活用し研修を行い、各部署のアンケートを共有して理解を深めました。

◇ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会

- ・ノーリフトではご利用者と職員双方に負担がかからない技術の向上を目指して、マルチグロープや床走行リフトなどの使い方について研修を行いました。
- ・褥瘡では褥瘡の予備軍を早期に発見し、ケアの見直しにつなげました。
- ・排泄ではご利用者に合ったアウターやインナーなどの見直しや排便のアセスメントを行いました。知識だけでなく実技の研修も実施しました。

◇認知症対応委員会

- ・認知症ケアマニュアルを毎月の目標として1項目ずつ行うようにしていましたが、全職員への周知が十分にされず不十分でした。「認知症の基本的な症状・対応について」「認知症の人の理解」「介護者がしてはいけないこと」をテーマに行い、改めて認知症について考える研修を行いました。

◇レク・広報・環境美化委員会

- ・ホームページの「窓」の掲載に加えてInstagramも定期的に掲載が行え、法人内の閲覧ランキングで上位をとることができました。職員とご利用者が楽しそうに写っている写真やレク行事の様子も掲載し、地域の方やご家族の方々に私たちの活動を知っていただく良い機会となりました。
- ・生産性向上委員会と連携をとりながら、定期的に環境整備を行いました。春には桜、夏には大きなひまわりが畑に咲き、花観賞など季節を感じていただける取り組みができました。玄関ホールの展示物も季節感を意識して定期的に変えることができました。

◇地域福祉委員会

- ・委員会メンバーの役割分担を行い、メンバー全員が地域活動に参加できました。立哨活動では事務所やデイサービスの職員も協力し、活動の機会を広げました。
- ・ひまわりの家の活動では、はじめての試みとしてキッズボランティアの募集を行い、小学生と参加者が笑顔で交流できました。チラシ配布地区の拡大効果で少しずつ参加者が増加しています。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死　　亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	1	1	0	0	0	1	2.6	1,491
5月	2	2	0	0	0	2	3.2	1,550
6月	0	1	0	0	0	1	1.6	1,499
7月	3	2	0	0	0	2	1.9	1,541
8月	0	2	0	0	0	2	0.9	1,536
9月	2	1	0	0	0	1	1.7	1,480
10月	3	1	2	0	0	3	0.5	1,543
11月	1	1	0	0	0	1	1	1,485
12月	3	2	0	0	0	2	1.1	1,538
1月	1	4	0	0	0	4	1	1,525
2月	3	0	0	0	0	0	3.9	1,361
3月	1	1	0	0	0	1	0.6	1,550
計	20	18	2	0	0	20		18,099

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
介 護 度	男	女	計	比率	
要介護 1	0	0	0	0.0	0
要介護 2	0	0	0	0.0	492
要介護 3	5	11	16	32.0	5,960
要介護 4	2	15	17	34.0	6,120
要介護 5	3	14	17	34.0	5,527
計	10	40	50	100.0	18,099
平均			4.0		

市町別	年度末	年間	
市町名	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	37	16	16
三豊市	7	1	2
琴平町	5	3	2
高松市	1	0	0
計	50	20	20

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	30	49	23	20	0	5	0	0	5	0	16	10

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	2	6	2	0	10	85.6	97	75
女 性	0	3	8	26	3	40	90.6	100	72
計	0	5	14	28	3	50	88.1		

入所平均在所期間

男 性	3年4ヶ月
女 性	2年5ヶ月
全 体	2年9ヶ月

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	4	2	3	4	2	2	2	2	3	2	2	31
整形外科	2	1	4	2	2	1	2	2	3	1	2	2	24
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
歯科	4	1	4	3	3	3	3	3	3	2	3	3	35
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	2	2	2	2	2	2	3	2	1	2	2	2	24
合計	12	9	13	11	12	9	11	10	10	9	10	10	126

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	6	8	1	6	3	3	4	4	3	2	3	4	47
整形外科	11	6	9	11	9	7	4	8	7	5	5	5	87
耳鼻咽喉科	0	0	2	0	0	0	0	2	2	1	0	0	7
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
外科	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	3	8
婦人科	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	6
皮膚科	3	1	2	4	6	6	4	5	3	3	6	3	46
泌尿器科	8	4	5	3	7	11	6	7	1	2	3	2	59
脳神経外科	0	1	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	7
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	29	21	22	26	26	30	20	27	17	15	17	18	268

リハビリテーション実施状況

種目	ホットパック	マイクロ波	ハドマー	足マッサージ器	マッサージチェア	平行棒歩行訓練	杖・歩行器歩行訓練	肋木運動	滑車運動	生活リハビリ	RO時体操	おしぼり巻き等作業	関節可動域訓練	立位保持訓練
対象者数	10	0	0	0	0	1	2	7	5	10	17	8	35	3
種目	重錘運動	筋力抵抗運動	座位保持訓練	階段昇降	バランス運動	脳トレ	ポジショニング	ストレッチ	立位訓練	口腔体操	手すり把持歩行			
対象者数	0	4	2	0	0	8	15	2	2	18	0			

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	6	8	15	18	3	50

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	20	17	13	50

職員研修派遣状況(A・B研修)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
4/1～3/31	香川県認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	イチャ ペルマタサリ
4/1～3/31	香川県認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	リスカ プトリ アナンダ
4/1～3/31	香川県認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	フェビ アフリアンティ
4/1～3/31	香川県認知症介護基礎研修	オンライン	介護補助	猪木原絵理
4/23	嚥下調整食実演セミナー	高松市	栄養士主任補佐	篠原絵美
5/7	香川県社会福祉法人経営青年会監事会	高松市	施設長	篠原匡生
5/8	香川おもいやりネットワーク事業圏域連絡会	まんのう町	施設長	篠原匡生
5/14	重層的支援体制整備事業講演会・懇親会	琴平町	施設長	篠原匡生
5/17～1/17	次世代リーダー経営品質向上活動勉強会(第10期)	オンライン	栄養士主任補佐	篠原絵美
5/20	経営部会・政策研究委員会合同研修会	高松市	統括部長	合田香織
5/20	経営部会・政策研究委員会合同研修会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
5/20	経営部会・政策研究委員会合同研修会	高松市	栄養士主任補佐	篠原絵美
5/21	琴平安全運転管理者協議会通常総会	まんのう町	生活相談員	高田雅史
5/21	香川県社会福祉法人経営青年会第1回理事会	高松市	施設長	篠原匡生
5/25、5/29、6/5、6/11	介護支援専門員更新研修Ⅱ	オンライン	栄養士主任補佐	篠原絵美
5/27	香川県老人福祉施設協議会第1回総会	高松市	施設長	篠原匡生
5/28	協同組合コーパー通常総会	坂出市	施設長	篠原匡生
5/31	生活困窮者支援体制整備連絡会	高松市	施設長	篠原匡生
6/11	経営品質向上基礎セミナーⅡ	高松市	施設長	篠原匡生
6/11	経営品質向上基礎セミナーⅡ	高松市	統括部長	合田香織
6/18	フードパントリー視察	善通寺市	施設長	篠原匡生
6/18	フードパントリー視察	善通寺市	栄養士主任補佐	篠原絵美
6/25	香川県小規模社会福祉法人等のネットワーク化推進事業実践報告会	高松市	施設長	篠原匡生
7/1～3/31	認知症チームケア推進研修	オンライン	介護課長	村上由佳
7/1～3/31	認知症チームケア推進研修	オンライン	主任介護職員	西山梨絵
7/4	生産性向上の取組の普及・拡大に向けた介護事業所向けセミナー	オンライン	統括部長	合田香織
7/4	四国経営品質協議会第2回定例会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
7/4	四国経営品質協議会第2回定例会	高松市	栄養士主任補佐	篠原絵美
7/16、17	ホリフティング基本技術研修	高知県	介護職員	藤岡幸太郎
7/16、17	ホリフティング基本技術研修	高知県	介護職員	行成亮
7/18	香川県キャラバンメイト養成研修	高松市	通所主任補佐	溝渕孝
7/19～1/21	女性が輝くリーダー養成セミナー	高松市	統括部長	合田香織
7/21	くすくすパントリー「ほっこりパントリー」視察	善通寺市	統括部長	合田香織
7/24	先輩職員と参加学生との交流会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
7/25	介護ロボット導入普及のための研修会	高松市	統括部長	合田香織
7/25	介護ロボット導入普及のための研修会	高松市	介護課長	村上由佳

特別養護老人ホーム仲南荘

7/26	ノーリフティングケアマネジメントセミナーフォローアップ研修	高松市	介護課長	村上由佳
8/1、2、6、7	介護福祉士実習指導者講習会	丸亀市	主任介護職員	三野宗一郎
8/2	福祉のしごとサポートフェア・福祉の職場説明会	高松市	介護職員	山下佳織
8/5	認定調査員現任研修会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
8/5	認定調査員現任研修会	高松市	栄養士主任補佐	篠原絵美
8/8	介護助手普及推進支援事業所説明会(事例発表)	高松市	統括部長	合田香織
8/8	四国経営品質協議会第3回定例会	愛媛県	施設長	篠原匡生
8/8	四国経営品質協議会第3回定例会	愛媛県	通所主任	前田一樹
8/20	給食施設従事者等研修会	丸亀市	栄養士主任補佐	篠原絵美
8/20、21	ノーリフティング指導者養成研修	高知県	介護職員	藤岡幸太郎
8/20、21	ノーリフティング指導者養成研修	高知県	介護職員	行成亮
8/26	“病院ではない”施設看護師の専門性と具体的な動き方	オンライン	主任看護職員	香川貴子
9/4～10/22	喀痰吸引等研修	高松市	介護職員主任補佐	三宅量子
9/10	安全運転管理者講習	まんのう町	生活相談員	高田雅史
9/11	香川県立琴平高等学校講師	琴平町	主任生活相談員	小松智紀
9/20、26	民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査(高齢者班)	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
9/24	四国経営品質協議会幹事会	高松市	施設長	篠原匡生
9/24	四国経営品質協議会第4回定例会	高松市	統括部長	合田香織
9/24	四国経営品質協議会第4回定例会	高松市	主任介護職員	三野宗一郎
9/28	施設等の介護支援専門員資質向上研修	オンライン	栄養士主任補佐	篠原絵美
10/2	第1回おもいやりネットワーク事業担当者連絡会	高松市	施設長	篠原匡生
10/2	第1回おもいやりネットワーク事業担当者連絡会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
10/7～11/29	香川県認知症介護実践研修(実践者研修)	高松市	主任介護職員	三野宗一郎
10/15	チームオレンジ認とも(秋空散歩・読書会)	まんのう町	通所主任補佐	溝渕孝
10/17、18	松寿会交換研修	坂出市	主任介護職員	三野宗一郎
10/23	松寿会交換研修	坂出市	看護職員	小山美里
10/25	介護ロボット導入普及のための第2回研修会	オンライン	統括部長	合田香織
10/29	香川県災害派遣福祉チーム香川DWT支援隊登録研修	高松市	主任生活相談員	小松智紀
10/30	香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	施設長	篠原匡生
10/30	香川県老人福祉施設協議会研究大会(発表)	高松市	統括部長	合田香織
10/30	香川県老人福祉施設協議会研究大会(発表)	高松市	介護職員	藤岡幸太郎
10/31	STUDY LUBO	オンライン	施設長	篠原匡生
10/31	STUDY LUBO	オンライン	通所主任	前田一樹
10/31	STUDY LUBO	オンライン	栄養士主任補佐	篠原絵美
11/1	ノーリフティングケアマネジメントセミナー(サポート施設担当者)	高松市	主任介護職員	西山梨絵
11/5	香川県社会福祉法人経営青年会研修会	高松市	施設長	篠原匡生

11/13	第11回かがわ介護王決定戦(出場)	高松市	介護職員	山下佳織
11/22	介護職種の技能実習指導員講習	丸亀市	主任介護職員	三野宗一郎
11/28	四国経営品質協議会第5回定例会	オンライン	通所主任	前田一樹
11/28	四国経営品質協議会第5回定例会	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
11/28	四国経営品質協議会第5回定例会	オンライン	主任介護職員	三野宗一郎
11/28、29	第27回社会福祉法人経営青年会全国大会	兵庫県	施設長	篠原匡生
12/13	社会福祉法人の経営と人材不足問題解決策としての外国人材雇用	オンライン	施設長	篠原匡生
12/13	香川県災害派遣福祉チーム香川DWAT活動訓練	高松市	主任生活相談員	小松智紀
12/18	社会福祉懇談会委員会(会議・情報交換会)	東京都	施設長	篠原匡生
12/19	交通安全キャンペーン・年末警戒出発式	琴平町	生活相談員	高田雅史
1/8～29	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	統括部長	合田香織
1/8～29	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	介護職員	森田亘
1/17	次世代リーダー経営品質向上活動勉強会(第10期)	静岡県	施設長	篠原匡生
1/17	次世代リーダー経営品質向上活動勉強会(第10期)	静岡県	栄養士主任補佐	篠原絵美
1/21	香川県災害派遣福祉チーム香川DWATチーム員研修 I	高松市	主任生活相談員	小松智紀
1/22	四国経営品質協議会第6回定例会	高松市	施設長	篠原匡生
1/22	四国経営品質協議会第6回定例会	高松市	統括部長	合田香織
2/4	入浴施設の衛生管理に関する講習会	高松市	生活相談員	高田雅史
2/4	中讃高齢者保健福祉圏域連絡会	丸亀市	施設長	篠原匡生
2/5	香川おもいやりネットワーク事業統括セミナー、10周年記念のつどい	高松市	施設長	篠原匡生
2/5	香川おもいやりネットワーク事業統括セミナー	高松市	主任生活相談員	小松智紀
2/10	AIで創る職場の未来	高松市	統括部長	合田香織
2/17、18	おむつフッター3級研修	丸亀市	主任介護職員	西山梨絵
2/17、18	おむつフッター3級研修	丸亀市	主任介護職員	三野宗一郎
2/17、18	おむつフッター3級研修	丸亀市	介護職員主任補佐	三宅量子
2/17、18	おむつフッター3級研修	丸亀市	介護職員主任補佐	氏家洸暉
2/19	社会福祉法人経営に関する研修会	高松市	統括部長	合田香織
2/26	介護ロボット導入普及のための第3回研修会	高松市	統括部長	合田香織
2/27	中国・四国ブロック災害支援セミナー	オンライン	統括部長	合田香織
2/27	中国・四国ブロック災害支援セミナー	オンライン	通所主任	前田一樹
2/27	中国・四国ブロック災害支援セミナー	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
3/6	仲多度南部在宅医療・介護連携推進事業研修会	まんのう町	通所主任補佐	溝渕孝
3/6	香川県社会福祉法人経営青年会第2回理事会・第2回総会	高松市	施設長	篠原匡生
3/10	社会福祉法人のAI活用セミナー	オンライン	統括部長	合田香織
3/11	集団指導(通所)	オンライン	通所主任	前田一樹
3/12	介護現場における生産性向上推進フォーラム	オンライン	統括部長	合田香織
3/12	四国経営品質協議会第7回定例会	高松市	通所主任	前田一樹

3/12	香川県災害派遣福祉チーム香川DWAチーム員研修Ⅱ	高松市	主任生活相談員	小松智紀
3/14	ケアプランデータ連携システムフリーパスキャンペーンオンライン説明会	オンライン	通所主任	前田一樹
3/14	ケアプランデータ連携システムフリーパスキャンペーンオンライン説明会	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
3/17	飯山高校キャリアライティング(企業紹介)	丸亀市	介護職員	山下佳織
3/18	介護現場における生産性向上推進フォーラム	オンライン	施設長	篠原匡生
3/21	集団指導(施設)	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
3/24	看護のお仕事応援フェア(ブース出展)	丸亀市	主任看護職員	香川貴子
3/30	帆山自治会員との懇親会	まんのう町	施設長	篠原匡生

学びの応援制度(C:自己研鑽)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
9/25	中国四国農政局食育セミナー	オンライン	栄養士主任補佐	篠原絵美
9/29	認知症を考える会	オンライン	栄養士主任補佐	篠原絵美
10/20	食事サポーター講座&食事介助実技セミナーIN大阪	大阪府	栄養士主任補佐	篠原絵美
3/13	ChatGPT公開勉強会	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
3/27	第12期社会福祉士通信課程	通信	通所主任	前田一樹

学びの応援制度(D:自己啓発)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
2/21	ITパスポート試験	徳島	通所主任	前田一樹

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	担当・講師
4月	とろみ研修(前年度の続き分)	5	栄養士
4月	事故防止研修	35	感染予防・安全対策委員会
6月	嘔吐処理研修	42	感染予防・安全対策委員会
6月	食中毒予防研修	46	感染予防・安全対策委員会
6月	虐待防止研修	48	虐待防止・身体拘束廃止委員会
6月	喀痰吸引フォローアップ研修	5	喀痰吸引安全委員会
6月	夜間の火災対応フローについて	13	防火管理者(職員会)
6月	新型コロナウイルス感染対応について	13	危機管理・防災対策委員会(職員会)
7月	認知症研修	44	認知症対応委員会(職員会)
7月	夜間災害時対応・設備機器等の対応について	18	防火管理者
9月	ノーリフト研修(マルチグロブ・圧抜き・側臥位)	18	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
9月	排泄研修(動画視聴・手技確認)	5	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
10月	ご意見苦情研修	44	ご意見(苦情)・アンケート委員会
10月	身体拘束廃止研修	47	虐待防止・身体拘束廃止委員会
10月	虐待防止研修	47	虐待防止・身体拘束廃止委員会
10月	手洗い・ガウン研修	41	感染予防・安全対策委員会
10月	AEDを使った心肺蘇生法実技研修(南部消防)	39	喀痰吸引安全委員会
11月	シェイクアウト	48	危機管理・防災対策委員会
11月	ノーリフト研修(マルチグロブ)	18	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
11月	褥瘡予防研修	47	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
12月	ノーリフト研修(スライドシート)	18	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
1月	喀痰吸引フォローアップ研修	5	喀痰吸引安全委員会
1月	デイ入浴介助研修	10	デイサービス
1月	口腔ケア研修	13	大塚歯科医院
2月	口腔ケア研修	20	大塚歯科医院
2月	防災訓練(日中想定)	29	防火管理者・四国アラーム
2月	ヒヤリハット・事故防止研修	41	感染予防・安全対策委員会
2月	ノーリフト研修(床走行リフト・スリングシート)	18	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
2月	身体拘束廃止研修	47	虐待防止・身体拘束廃止委員会
2月	ご意見苦情研修	46	ご意見(苦情)・アンケート委員会
3月	防災訓練(夜間想定)	9	防火管理者・四国アラーム
3月	認知症対応研修	44	認知症対応委員会

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
穴吹パティシエ福祉カレッジ	7月29日～8月6日	1	8
四国医療福祉専門学校	8月20日～9月4日	1	10

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	157
2	在宅(通所・居支・その他)	21
	計	178

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	56
2	転落	16
3	離脱	2
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	4
7	皮下出血	48
8	異食	1
9	表皮剥離	27
10	器物損壊	0
11	利用者物品管理	7
12	介助中の事故	0
13	利用者間トラブル	0
14	その他	17
	計	178

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	26
	10時 ～ 12時	30
	12時 ～ 14時	14
昼	14時 ～ 16時	22
	16時 ～ 18時	17
夕	18時 ～ 20時	19
	20時 ～ 22時	6
	22時 ～ 24時	4
夜間	0時 ～ 2時	4
	2時 ～ 4時	13
早朝	4時 ～ 6時	8
	6時 ～ 8時	15
	計	178

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	1
2	打撲	23
3	皮下出血	47
4	擦り傷	12
5	裂傷	0
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	26
9	精神不安定	0
10	送迎関係	1
11	異常なし	49
12	私物破損・紛失	2
13	その他	17
	計	178

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	13
2	5月	18
3	6月	17
4	7月	15
5	8月	16
6	9月	14
7	10月	20
8	11月	14
9	12月	13
10	1月	12
11	2月	10
12	3月	16
	計	178

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	23
2	5月	26
3	6月	9
4	7月	46
5	8月	28
6	9月	31
7	10月	34
8	11月	46
9	12月	40
10	1月	30
11	2月	30
12	3月	35
	計	378

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	3
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	3

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	1	0	1	0	0	2
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	1	0	0	2

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	2	菜の花観賞	4	0	0	0
4	4	花見会食	70	21	0	0
4	25	ツツジ観賞	4	0	0	0
5	8～12	デイ手洗い研修	0	63	0	0
6	11	デイグラウンドゴルフ大会	0	20	0	0
6	15	デイ家族会	2	3	17	0
6	28・29	施設家族会	9	0	38	0
7	5	デイ七夕(演奏会あり)	0	22	0	4
7	7	七夕飾り	66	0	0	0
7	22	ひまわり観賞	7	0	0	0
8	19	デイ夏祭り	0	25	0	0
8	28	浴衣茶会	68	19	0	13
9	18	敬老会	67	17	0	0
10	13	デイ運動ゲーム大会	0	14	0	0
10	23	炭火焼の日	66	23	0	0
11	5	シェイクアウト	68	16	0	0
11	8	コスモス観賞	4	0	0	0
11	14	デイグラウンドゴルフ大会	0	24	0	0
12	11	オカリナ演奏	0	23	0	8
12	23	デイクリスマス会	0	12	0	0
1	6	初釜茶会	67	17	0	10
1	7	デイ初笑い会	0	23	0	0
2	3	節分	65	25	0	0
2	12	もちつき	64	18	0	1
3	3	ひな祭り	65	24	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	生け花	毎週木曜日	10	安西朱実様	生け花
	手作りおやつ	毎月1回	40	安西朱実様	
	訪問散髪	毎月1回	17	らんモバイルヘアーサロン	散髪
	散髪外出	不定期	2	近隣の理容室	散髪
	まんのう図書	毎月1回		まんのう図書館	図書入れ替え(50冊)
	写真の展示	随時		さわやかフォトクラブ	ロビー展示
	絵画の展示	12月～1月		MOA美術館	小学生の絵をロビーに展示
通所	生け花	毎週木曜日	10	安西朱実様	生け花
	誕生祝い	対象ご利用者の利用日	1	対象ご利用者	誕生日のお祝い
	交通安全教室	年1回	25	香川県警察	7/11に実施

地域との交流

月	日	内容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
6	2	帆山地区用水路清掃	2	1	帆山地区水利組合	
7	16	まんのう町民生委員児童委員協議会仲南部会研修(施設見学)	4	0	まんのう町民生委員児童委員	10
9	11	琴平学校 特別授業「生活と福祉」	1	0	琴平高校3年生	17
9	18	琴平高校 校外学習	3	5	琴平高校3年生・引率者	19
9	28	宮田獅子舞い	7	15		
10	4	仲南小学校 高齢者疑似体験	4	1	仲南小学校3年生・まんのう町社会福祉協議会	34
10	5	帆山獅子舞い	9	19		
10	21	仲南小学校 施設見学	4	0	仲南小学校3年生・引率者	29
10	26	追上獅子舞い	12	17		
10	28	帆山婦人部合同防災研修	2	0	帆山自治会婦人部・仲多度南部消防	18
11	10	仲南公民館文化祭	0	2		
12	9	仲南小学校 デイご利用者と交流	2	16	仲南小学校3年生・引率者	29
	随時	ロビーの絵画展示 鑑賞				
4月～3月		仲南小学校 立哨活動(月2回程度)	2	2		
年間通じて		青色防犯パトロール	5	0		

カフェ・お茶会

月	日	種類	内容	参加人数	ボランティア数
6	21	ひまわりの家	異文化交流、座談会	7	
8	23	ひまわりの家	ポッチャもどき、座談会	4	
10	18	ひまわりの家	牛乳パックを使った小物入れ作り、座談会	8	
12	21	ひまわりの家	小学生と一緒にクリスマスケーキ作り、ビンゴ大会、ケーキを囲んでの座談会	8	小学生2 父兄1
2	16	ひまわりの家	災害時に役立つ非常食レシピ、座談会	10	

短期入所生活介護

施設内の感染症の状況を考慮しながら受け入れを行いました。ご利用の制限を行う場合はサービスが途切れることのないようご家族や関係機関と連携し調整を行いました。ご利用のお問い合わせがあればできる限りご希望に沿えるよう努めました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	533	449	515	532	551	575	541	523	493	480	484	524	6,200
要支援(介護予防)	0	0	0	0	0	0	2	4	2	4	4	5	21
合計	533	449	515	532	551	575	543	527	495	484	488	529	6,221
利用率%	88.8	72.4	85.8	85.8	88.9	95.8	87.6	87.8	79.8	78.1	87.1	85.3	85.2

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	1	21	0.3%
要支援2	0	0	0.0%
要介護1	10	2,030	32.6%
要介護2	11	2,011	32.4%
要介護3	7	1,262	20.3%
要介護4	2	616	9.9%
要介護5	0	281	4.5%
合計	31	6,221	100%

(2) 通所介護事業

仲南荘老人デイサービスセンター

- ・会話することでご利用者の想いや考えを捉え、ケアの方向性を決めて接していくことをチーム全体で行いました。いただいたご意見などからも自分たちのケアを振り返り、改善点を明確にしてケアを行いました。
- ・定期的にご利用者の意向や身体機能をアセスメントし、個別機能訓練の内容を変更・実施しました。レクリエーションはその日ごとにご利用者の好みに応じた内容を提供しました。
- ・サービスについてのアンケートを行い 6 割ほどの回答をいただきました。そのうち 8～9 割の方がサービスについて“良かった”と感じていただけている結果でした。今後もより満足していただけるようサービス提供に努めていきます。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用実人員	61	65	67	67	66	68	65	63	64	61	61	60	768
利用延人数	589	670	631	647	633	639	628	575	509	568	544	598	7,231
利用率 (月～金曜)	86.2	94.8	93.2	89.9	89.1	94.5	87.7	84.2	76.0	80.5	89.4	90.1	88.0%
利用率 (土・日曜)	71.9	81.3	82.5	81.3	79.4	79.4	77.5	73.9	61.1	65.6	60.6	62.5	73.1%

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	2	146	2.0%
要支援2	9	906	12.5%
要介護1	18	1,864	25.8%
要介護2	16	2,488	34.4%
要介護3	7	1,147	15.9%
要介護4	4	366	5.1%
要介護5	4	314	4.3%
合計	60	7,231	100%

(3) その他の事業

1. 老人介護支援センター事業

- ・ご本人やそのご家族から介護の相談をお受けし、一緒に解決策を考えながら必要な支援へつながるようお手伝いしました。
- ・地域の方々との交流の場（ひまわりの家・まんまんカフェなど）や地域活動（立哨や用水路清掃、地域防災活動など）の場に参加させていただくことで、地域の老人介護の拠点として必要な時にご相談いただける顔なじみの関係づくりに取り組みました。

2. 生きがい活動支援通所事業

- ・ご利用者に季節や他のご利用者とのつながりを感じていただけるようレクリエーションや外出機会を提供しました。気分転換や交流を楽しんでいただきました。

3. おもいやりネットワーク事業

- ・近隣法人との定例会議、まんのう町・琴平町の民生委員児童委員の方との交流会を継続して開催しました。また、フードドライブ活動の継続と新たにフードパントリー事業を開始し、食からつながりがもてるよう活動しました。

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	23
利用延人員	4	4	6	6	6	5	6	6	3	3	5	5	59
1日平均利用者	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	3.0	3.0	1.5	2.5	2.5	2.6

琴平町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	1	2	21
利用延人員	2	4	4	1	2	4	4	2	2	2	1	2	30
1日平均利用者	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.4

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	参加人員
4	身体測定、体力測定、クイズ	身体測定、体力測定(握力、片足立ち、5m歩行、障害物をよけて折り返し歩行)、4月クイズ	4
5	おやつ作り、創作レク	おやつ作り(八つ橋)、レク(絵画用紙スタンプ押し)	4
6	リズム体操、創作活動、知能レク	創作活動(あじさい作り、七夕の切り絵) 知能レク(数字盤でタイム測定)	5
7	おやつ作り、創作レク	おやつ作り(揚げドーナツ)、 創作活動(ペーパー風鈴)	4
8	健康づくり教室、創作活動	健康づくり教室(下半身を動かす運動) 創作活動(ひまわり作り)	4
9	おやつ作り、ゲームレク	おやつ作り(月見団子) ゲームレク(ビンゴ、積み上げゲーム、バランスゲーム)	5
10	体力測定、創作レク	体力測定(5m歩行、障害物をよけて折り返し歩行など) 創作活動(コスモス)	5
11	おやつ作り、買い物外出	おやつ作り(スイートポテト)、買い物外出(岡田ハローズ)	4
12	創作活動	Xmasリース作り	4
1	初詣外出、ぜんざい作り 買い物外出、クイズ	初詣(大宮神社)、おやつ作り(ぜんざい)、初詣クイズ 買い物外出(岡田ハローズ)	3
2	知能運動レク、創作活動	レク(西暦かるた、色々カッツ合わせ、新聞紙枚数競争) 作品作り(マグネット飾り)	4
3	おやつ作り、花見外出	おやつ作り(おはぎ)、花見外出(森林公園)	4

IV. 特別養護老人ホーム

やすらぎ 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

ご利用者の入退所の多い年になりました。入所を希望される方が少なくなり、関係機関と連携を取りながら入所を進めています。空いているベッドは、ショートステイを受け入れながら必要な方が利用できるようにしました。

ノーリフティングケア、排泄ケアの研修を行い、職員個々の意識が向上し、ケアの質の向上につながりました。

地域のカフェや清掃活動を行いながら地域の方々と関わる機会を増やすことができました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・日々の業務に追われることもありましたが、介助ごとの声かけや関わりの中で、関係作りを行うようにしました。
- ・ノーリフティングケア、排泄ケアの技術の確認を介助の場面でその都度行いました。今後は個別ケアができるような仕組み作りを進めていきます。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・多職種で情報共有を行うことによりご利用者の日々の状態を把握し、異常の早期発見や早期対応を行うことができました。
- ・感染症発生時には、主治医と連携を取りながら職員一丸となって感染対応を行い、感染拡大を防止しました。
- ・個別機能訓練計画書を作成し、3か月ごとにモニタリングを実施しながらご利用者の無理のない範囲で機能訓練を実施しました。

3. 適切な相談支援

- ・ご利用者やご家族から相談を受けた際は、入所待機状況や施設の特徴を丁寧にお伝えし、ご理解をいただいた上で利用につなげました。
- ・ご利用者の体調に少しでも変化があればご家族に報告し、ご要望に沿った対応を行いました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・まんのう町老人クラブ連合会のボランティアが施設周辺の草刈りと車椅子の清掃を行ってくださいました。
- ・琴南地区連合自治会役員会に参加し、施設の現状やご利用者、ボランティアの募集等の話をさせていただきました。
- ・琴南地区のちよっとちよっとカフェに参加し、レクリエーションや時間栄養学についての講義、ゲームや体操など皆で楽しめる企画を実施しました。
- ・琴南食品生活改善推進協議会のシニアカフェに参加し、施設の取り組みを紹介し、ゲームなどを一緒に行い交流を深めました。

5. 食生活の充実

- ・ミールラウンドを行い、ご利用者の状態に合わせた食事提供の検討を多職種で行いました。食事の進まないご利用者や食事に楽しみを持ってもらうために嗜好品を取り入れたり、褥瘡を考慮し、栄養補助食品を提供するなど、個別に対応することができました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・新卒採用職員が安心して仕事に取り組めるよう、定期的な面談を実施し、業務やスキルの習得状況を確認しました。担当エルダーが1年間伴走し、互いの成長に繋げることができました。かがわ介護王座決定戦にもチャレンジしました。
- ・職員会では、理念の実現に向けた行動指針や目標などをもとにテーマを設定し、自身の考えや想いを一人ひとりが発言し、共有することができました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・事故報告書をタブレット入力に変更しました。最初は戸惑うこともありましたが、徐々に慣れ、適切に報告することができるようになりました。
- ・委員会や介護会、または研修においてヒヤリハットの理解を深め、危険予知が大きな事故を未然に防ぐことに繋がることを再確認しました。

◇労働安全衛生委員会

- ・雨の日や凍結した道路での安全運転を呼びかける啓発チラシを作成し、注意喚起することができました。
- ・腰痛アンケートを実施しました。集計結果を共有し、福祉用具の活用や腰痛予防体操の啓発を行いました。
- ・円滑にコミュニケーションが図れるよう、気を付けていることなどを共有し、新たな仲間が環境に早く馴染めるよう工夫しました。

◇身体拘束廃止・虐待防止委員会

- ・一年を通じて身体拘束はありませんでした。
- ・年2回の研修を行い、身体拘束、虐待防止に対する理解を深めることができました。スピーチロックをテーマに研修を行い、ご利用者への声掛けや関わりについて再確認しました。

◇安全委員会

- ・今年度は、喀痰吸引の対象となるご利用者がいませんでした。
- ・特定行為業務従事者に対してのフォローアップ研修が十分に行うことができなかったのが次年度の課題となります。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・香川県一斉シェイクアウト訓練に参加しました。
- ・風水害、土砂災害、大規模地震時のマニュアルの見直しを行いました。夜間、日中想定の火災訓練を実施しました。
- ・事業継続計画（BCP）の更新を行い、机上訓練では備蓄品や保管場所等を確認しました。感染症 BCP に沿った研修と机上シミュレーション訓練を実施しました。

◇研修委員会

- ・年間計画を立て、計画通り研修を実施することができました。
- ・嘔吐物処理や心肺蘇生研修は看護職員指導のもと、実技研修を実施し、手順の確認を行いました。
- ・研修実施後にアンケートを記入し、研修を振り返り、理解度の確認を行いました。

◇ケア向上委員会

- ・それぞれの介助項目について予定通り研修を行い、知識や技術の再確認を行いました。姿勢管理研修では、ご利用者の安全や安楽な生活について意見交換を行い、ケアの内容について検討することができました。職員一人ひとりが意識して取り組める体制整備が課題です。

◇給食委員会

- ・協力会社と月 1 回、提供した食事について意見交換を行い、ご利用者がおいしく食べていただけるよう改善しました。

◇地域福祉委員会

- ・施設周辺の地域清掃を 5 月、9 月、3 月の 3 回実施しました。
- ・まんまんカフェおよりさん、ちょっとちょっとカフェ、シニアカフェに参加した職員から報告を受け、内容や取り組み状況を共有することができました。
- ・琴南地区文化祭に参加し、デイサービスや施設の作品を展示しました。

◇広報委員会

- ・月 2 回のホームページ「窓」の掲載と年 3 回の広報誌の発行を行いました。感染対応で「窓」の掲載ができない月もありましたが、施設やデイサービスでの活動の様子をお伝えすることができました。

◇感染予防対策委員会

- ・コロナ感染症が発生し、職員も罹患し、人員不足の状況になってしまいましたが、他施設からの応援職員の派遣もあり、収束へとつなげることができました。
- ・PPE 着脱手順、吐物処理の実技研修を行い、職員の感染予防についての意識向上を図ることができました。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死　　亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	0	0	0	0	0	0	13.3	780
5月	3	0	0	0	0	0	7.5	860
6月	1	0	0	0	0	0	0.8	893
7月	0	1	0	0	0	1	0.2	928
8月	1	0	0	0	0	0	1.2	921
9月	1	0	0	0	2	2	2.4	878
10月	1	1	0	0	1	2	2.2	926
11月	1	3	0	0	0	3	8.2	832
12月	2	1	0	0	0	1	17.8	821
1月	1	1	0	0	0	1	10.4	846
2月	2	1	0	0	0	1	12.3	749
3月	1	1	0	0	0	1	10.8	862
計	14	9	0	0	3	12		10,296

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
介 護 度	男	女	計	比率	
要介護 1	0	0	0	0.0	0
要介護 2	0	3	3	10.7	614
要介護 3	4	4	8	28.6	4,274
要介護 4	3	8	11	39.3	3,093
要介護 5	1	5	6	21.4	2,315
計	8	20	28	100.0	10,296
		平均	3.7		

市町別	年度末	年間	
市町名	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	25	10	10
丸亀市	2	2	0
善通寺市	0	0	1
三豊市	1	1	0
琴平町	0	0	1
高松市	0	0	0
姫路市	0	0	0
計	28	13	12

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
入院	0	0	0	0	2	0	16	6	57	13	12	31

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	1	1	3	2	0	7	86.0	93	69
女 性	0	3	5	13	0	21	90.0	98	78
計	1	4	8	15	0	28	89.0		

入所平均在所期間

男 性	11ヶ月
女 性	2年2ヶ月
全 体	1年7ヶ月

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	13	10	13	14	8	11	13	7	11	11	9	12	132
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	1	3	1	1	2	1	1	1	2	3	2	3	21
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	13	14	15	10	12	14	8	13	14	11	15	153

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	2	4	1	0	2	1	1	0	3	2	0	0	16
整形外科	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	3
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	1	0	0	1	3	0	2	2	2	1	12
婦人科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
脳神経外科	1	1	1	1	0	0	2	0	0	0	2	0	8
精神科	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	5	6	5	4	2	3	6	0	7	4	5	2	49

リハビリテーション実施状況

種目	ホットパック	マイクロ波	ハドマー	足マッサージ器	マッサージチェア	平行棒歩行訓練	歩行訓練杖・歩行器	肋木運動	滑車運動	生活リハビリ	RO時体操	おしぼり巻等作業	関節可動域訓練	立位保持訓練
対象者数	0	0	0	0	0	2	1	5	6	0	0	0	8	0
種目	重錘運動	筋力抵抗運動	座位保持訓練	階段昇降	バランス運動	脳トレ	ポジショニング	ストレッチ	歩行訓練	口腔体操	手すり把持歩行	摂食動作訓練		
対象者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34		

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	7	7	5	9	0	28

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	12	10	6	28

職員研修派遣状況(A・B研修)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
5/20	介護保険法改定に伴う対策について	高松市	施設長	盛優子
5/31～6/1	おむつフitter3級	高知県	介護職員	山下執徳
6/15	介護報酬改定とケアマネジメントの基礎	オンライン	介護支援専門員	山下智美
6/15	介護報酬とケアマネジメントの重要ポイント	オンライン	介護支援専門員	香川ゆかり
7/4	四国経営品質定例会	高松市	介護課長	邊見麻衣子
7/26	ノーリフティングマネジメントセミナーフォローアップ研修	高松市	介護課長	邊見麻衣子
7/28	青少年育成特別講演会「こども食堂でつながる新たなコミュニティの可能性」	まんのう町	介護支援専門員	香川ゆかり
8/9	不適切ケアについて	高松市	介護職員	マイ スアン サン
9/9.10 10/7.8 11/18.19	おむつフitter2級研修会	京都府	介護職員	久保味沙
10/7～11/29	認知症介護実践研修	オンライン	介護職員	池下公彦
10/17	介護トピックセミナー	高松市	介護主任	畑中八重子
10/20	生活の継続及び家族を支える基本的なマネジメント	高松市	介護支援専門員	山下智美
11/13	かがわ介護王決定戦	高松市	介護職員	関野彩花
11/28	四国経営品質定例会	オンライン	統括部長	平田裕二
11/28	四国経営品質定例会	オンライン	施設長	盛優子
3/6	仲多度南部在宅医療介護連携推進事業研修会	まんのう町	介護支援専門員	香川ゆかり
3/6	仲多度南部在宅医療介護連携推進事業研修会	まんのう町	介護支援専門員	山下智美
3/12	香川県災害派遣福祉チームチーム員研修Ⅱ	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
3/13	ノーリフティングケアマネジメント受講施設報告会	高松市	介護職員	久保味沙

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講師
5月	認知症研修	24	研修委員会
5月	身体拘束研修	24	身体拘束廃止委員会
6月	新型コロナウイルス感染症机上シミュレーション訓練	18	感染予防対策委員会
6月	新型コロナウイルス感染予防に必要な基礎知識研修	24	感染予防対策委員会
6月	手洗い衛生研修	24	感染予防対策委員会
7月	褥瘡予防研修	24	ケア向上委員会
8月	苦情対応研修	24	研修委員会
8月	事故防止研修	24	安全対策委員会
9月	虐待防止研修	23	身体拘束廃止委員会
10月	プライバシー研修	24	ケア向上委員会
10/22	日中想定火災訓練	10	危機管理・防災対策委員会
12月	ターミナルケア研修	23	ケア向上委員会
12月	ノロウイルス食中毒の基礎知識・吐物処理研修	24	感染予防対策委員会
1月	事故防止研修	23	安全対策委員会
3月	ハラスメント研修	23	研修委員会
3月	心肺蘇生AED研修	23	研修委員会
3/27	夜間想定火災訓練	6	危機管理・防災対策委員会

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
四国学院大学	8月24日	1	1
椙山女学園大学	1月11日	1	1
椙山女学園大学	3月10日～14日	1	5

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	115
2	在宅(通所・居支・その他)	6
	計	121

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	23
2	転落	17
3	離脱	0
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	4
7	皮下出血	48
8	異食	0
9	表皮剥離	13
10	器物損壊	2
11	利用者物品管理	5
12	介助中の事故	4
13	利用者間トラブル	0
14	その他	5
	計	121

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	18
	10時 ～ 12時	38
昼	12時 ～ 14時	5
	14時 ～ 16時	19
夕	16時 ～ 18時	13
	18時 ～ 20時	7
夜間	20時 ～ 22時	2
	22時 ～ 24時	2
	0時 ～ 2時	1
	2時 ～ 4時	2
早朝	4時 ～ 6時	5
	6時 ～ 8時	9
	計	121

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	1
2	打撲	5
3	皮下出血	51
4	すり傷	2
5	裂傷	2
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	15
9	精神不安定	0
10	送迎関係	1
11	異常なし	38
12	私物破損・紛失	3
13	その他	3
	計	121

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	7
2	5月	14
3	6月	11
4	7月	10
5	8月	12
6	9月	14
7	10月	8
8	11月	3
9	12月	11
10	1月	11
11	2月	11
12	3月	9
	計	121

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	0
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	0

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	5
2	5月	19
3	6月	31
4	7月	32
5	8月	30
6	9月	22
7	10月	26
8	11月	16
9	12月	13
10	1月	10
11	2月	13
12	3月	15
	計	232

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0	0	0	0	1	1
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	1	0	0	0	0	1
合 計	1	0	0	0	1	2

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	2.5.8	花見散策	0	32	0	0
4	22.29	夏野菜植え付け	0	4	0	0
5	21	野外での塩焼き	29	0	0	0
6	3	ジャガイモの収穫	0	17	0	0
6	11～28	七夕準備	0	51	0	0
7	16, 19, 22	ひまわり観賞ドライブ	6	0	0	0
7	1.3	七夕飾りつけ	30	30	0	0
8	3	阿波踊り訪問	29	0	0	0
9	26	冬野菜植え付け	0	4	0	0
9	16.17	敬老会イベント	0	27	0	0
10	9	運動会	0	12	0	0
10	17	さつまいもの収穫	0	8	0	0
10	23	野外でのさんま焼き	30	0	0	0
11	6	紅葉ドライブ	3	0	0	0
12	24～26	クリスマスイベント	28	29	0	0
12	26	餅つき	0	7	0	0
1	2～8	書初め	0	20	0	0
2	3	節分の豆まき	27	13	0	0
3	3	ひな祭りお茶会	28	14	0	0

月間定例行事・クラブ活動等（ボランティアによるものを含む）

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	訪問散髪	第1・3木曜日	5	古本散髪	散髪
	訪問販売	第2火曜日	15	西内花月堂販売	おやつ販売
通所	誕生祝	誕生日当日か近い日	4		
	法話	第1金曜日	13	妙覚寺	法話

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	26	花植えボランティア	0	0	親子ボランティア	5
5	24	地域清掃	7	4		0
9	29	花植えボランティア	0	0	親子ボランティア	5
10	7	草抜き	4	4		0
11	8	車椅子清掃、草刈りボランティア	0	0	琴南老人会	12
1	7	七草粥ボランティア	0	0	親子ボランティア	5

カフェ・お茶会

月	日	種類	内容	職員参加 人数	ボラン ティア数
9	11	ちょっとちょっとカフェ	体操・コーヒーと認知症・どっちが好きゲーム	2	0
11	9	シニアカフェ	マルチグローブ・ポジショニング・どっちが好きゲーム	2	0
2	19	ちょっとちょっとカフェ	睡眠栄養学・連想ゲーム	2	0

短期入所生活介護

感染症予防を意識しながら新規ご利用者の受け入れを積極的行いました。事前のサービス担当者会で得た情報を各部署間で共有し、連携を図りながら個別ニーズに応じたサービス提供を行いました。

ご家族やケアマネジャーから緊急の受け入れの依頼を受けることがありましたが、限られた情報の中でその都度ご家族と連絡を取りながらご利用していただきました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	83	121	145	163	140	137	142	99	144	172	163	150	1,659
要支援(介護予防)	0	9	0	0	0	0	0	30	11	0	0	0	50
合計	83	130	145	163	140	137	142	129	155	172	163	150	1,709
利用率	46.1	69.9	80.6	87.6	75.3	76.1	76.3	71.7	83.3	92.5	97.0	80.6	78.0

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	0	41	2.4%
要支援2	0	9	0.5%
要介護1	5	609	35.6%
要介護2	3	782	45.8%
要介護3	1	159	9.3%
要介護4	1	109	6.4%
要介護5	0	0	0.0%
合計	10	1,709	100%

(2) 通所介護事業

やすらぎ荘老人デイサービスセンター

ご利用者との関わりを大切にし、ご利用者の意向に沿えるよう取り組みました。グループ活動メンバーが中心となって畑の管理をし、土づくりから野菜の収穫までを行うことができました。収穫した野菜は、ご利用者がメニューを考え、調理から盛り付けまでの作業を行い、昼食時の一品として美味しくいただきました。多くの希望が聞かれた運動レクリエーションは月2回計画して実施しました。また、脳トレーニングも個々の意向に沿って実施しました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	22	20	21	260
利用実人員	38	37	36	35	33	32	32	30	31	30	29	30	393
利用延人数	327	323	268	301	264	252	256	235	236	223	190	239	3,114
利用率 (月～金曜)	74.3	70.2	67.0	65.4	60.0	60.0	55.7	56.0	53.6	50.7	47.5	56.9	59.8

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	1	82	2.6%
要支援2	8	730	23.4%
要介護1	11	1,325	42.5%
要介護2	9	731	23.5%
要介護3	1	246	7.9%
要介護4	0	0	0.0%
要介護5	0	0	0.0%
合計	30	3,114	100%

(3) 居宅介護支援事業

- ・夏場の豪雨や冬場の積雪凍結時にご利用者がサービスを円滑に利用できるよう路面状況の情報を他の事業所に提供しました。
- ・研修会に積極的に参加し、スキルアップを行いました。
- ・ご利用者と信頼関係が築けるようコミュニケーションには時間をかけ、訪問や面接等を行いました。

居宅介護支援事業実績

市町別居宅サービス計画実績 ()内要支

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まんのう町	54 (3)	53 (3)	53 (3)	52 (3)	53 (3)	52 (3)	50 (3)	49 (2)	50 (2)	46 (1)	52 (1)	50 (1)	586 (28)
琴平町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
丸亀市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	54 (3)	53 (3)	53 (3)	52 (3)	53 (3)	52 (3)	50 (3)	49 (2)	50 (2)	46 (1)	52 (1)	50 (1)	586 (28)

要介護度別状況(年度末)

介護度	作成者数
要支援1	1
要支援2	0
要介護1	21
要介護2	19
要介護3	6
要介護4	1
要介護5	2
計	50

支給申請の手続き代行及び認定調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉用具支給申請	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3
住宅改修支給申請	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	4
介護保険申請代行	2	1	2	3	1	1	4	3	2	6	0	2	27
介護保険認定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) その他の事業

1. 生きがい活動支援通所事業

- ・利用者の心身の健康維持を目的に、バイタル測定や電気療法、体操を実施しました。また、交流を深めるための会食や、希望に応じた脳トレーニングを提供しました。さらに、月1回の買い物支援を行い、日常生活の利便性向上を図りました。

2. ふれあいランド友の会事業

- ・移動手段に困っている方々に対し、美合診療所への受診送迎を行いました。受診後は、ふれあいランドにて会食や交流の場を提供し、脳トレーニングや電気療法を希望に応じて実施しました。

3. 琴南高齢者生活福祉センター事業

- ・地域の高齢者の生活支援として、毎月1回、近隣スーパーへの買い物支援を行いました。また、入居者の方々（4名）に対し、朝夕の巡回を通じた体調確認を実施し、建物周辺の管理や日常の相談対応を行いました。

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	23
利用延人員	9	10	10	12	11	12	10	10	10	10	4	9	117
1日平均利用者	4.5	5.0	5.0	6.0	5.5	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.5	5.0

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	登録人数
年間	買物支援、電気治療、懇親、脳トレ	マルナカまんのう店買物	5

ふれあいランド友の会実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回 数	3	3	3	3	2	3	3	3	4	3	3	3	36
食 数	15.0	15.0	14.0	14.0	9.0	13.0	12.0	13.0	14.0	11.0	12.0	11.0	153.0

琴南高齢者生活福祉センター

月別入所世帯(毎月1日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所世帯	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
人 数	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0

入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退 所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

V. グループホーム

より あ い

(1) 認知症対応型共同生活介護事業

感染症対策には十分注意していましたが、コロナ感染症が流行してしまいました。この経験を活かし、感染症 BCP（事業継続計画）を見直し、訓練にも反映させました。感染対策のため、密集する場所への外出を控えましたが、草花の観賞や初詣など、少しずつ地域へ出向く活動を再開しました。

グループホームよりあい

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・毎月、ご家族へご利用者の状態報告書を送付しました。体重や食事摂取量の記録を添えることで、日々の生活の様子を具体的に伝え、信頼関係を深める工夫をしました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・協力医療機関の医師や調剤薬局の薬剤師と緊密に連携し、ご利用者の健康状態を共有しました。
- ・サービス担当者会議に薬剤師を招き、ケアプランの改善を図りました。
- ・急変時には速やかに医師の指示を受け、対応しました。

3. 適切な相談支援

- ・入所希望者には「よりあいのしおり」を用いて分かりやすく説明しました。また、退所後の転院相談にも対応し、行政と連携して次につなげることができました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・以前は近隣の小学校と交流を実施していましたが、現在は直接的な交流が難しい状況です。
- ・生徒たちが育てた花や手紙を届けてくださり、ご利用者の喜びにつながりました。

5. 食生活の充実

- ・毎月の体重測定や血液検査の結果をもとに、適切な食生活について話し合いました。また、栄養管理面では、医師や調剤薬局の薬剤師とも連携し、栄養補助食品の導入についても検討しました。
- ・施設の畑で収穫した野菜を使用し、ご利用者の希望を取り入れた献立を提供しました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・外部研修の機会は限られましたが、施設内研修を年間計画に基づき毎月実施しました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・施設内の危険箇所や設備の点検を行い、事故防止に努めました。また、車いすや電動ベッドの使用方法を研修で確認し、安全な介護につなげました。

◇労働安全衛生委員会

- ・腰痛予防、メンタルヘルス、ハラスメント対策の研修を実施しました。

◇身体拘束廃止・虐待防止委員会

- ・身体拘束やスピーチロックに関する対応を委員会やユニット会議で確認しました。
- ・実地指導では、会議録や報告書の継続的な取り組みが評価されました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・「感染症」「地震」「風水害」対策の事業継続計画（BCP）を作成し、全職員に周知しました。
- ・「火災」「地震」「AED」の訓練を実施し、緊急時対応力を強化しました。

◇ケア向上委員会

- ・年間研修計画の進捗を確認しながら研修を実施しました。研修ごとに担当者を配置し、介護技術や介護機器等の操作方法についての再確認を行いました。

◇地域福祉委員会

- ・年2回、家族アンケートを実施しました。アンケート結果では「十分対応している」との評価を受けました。
- ・地域との交流については、感染対策にて十分な交流は行えませんでした。

◇広報委員会

- ・広報誌の発行やホームページ「窓」の記事掲載を進めました。
- ・家族アンケートの結果、「ホームページを知らなかった」との意見を受け、周知方法を改善する予定です。

◇感染予防対策委員会

- ・今年度、施設において2度の感染症拡大が発生しました。1回目は拡大を防ぐことができたが、2回目は利用者の3分の2が感染しました。対策の強化を図り、職員間で注意徹底を再確認しました。

◇運営推進会議

- ・運営推進会議を2カ月に1回開催し、施設の状況や課題について報告・意見交換しました。
- ・外部評価を継続的に受け、助言を参考に運営改善を進めました。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死　　亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	0	0	0	0	0	0	0	540
5月	0	0	0	0	0	0	0	558
6月	0	0	0	0	0	0	0	540
7月	0	0	0	0	0	0	0	558
8月	0	0	0	0	0	0	0	558
9月	1	1	0	0	0	1	4.8	514
10月	0	0	0	0	0	0	0	558
11月	0	1	0	0	0	1	5	513
12月	0	1	0	0	0	1	7	506
1月	1	1	0	0	0	1	14.9	455
2月	0	0	0	0	0	0	11.3	423
3月	0	0	0	0	1	1	11.5	464
計	2	4	0	0	1	5		6,187

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
要介護 1	0	2	2	13.3	799
要介護 2	0	1	1	6.7	509
要介護 3	0	8	8	53.3	2,772
要介護 4	0	1	1	6.7	641
要介護 5	0	3	3	20.0	1,466
計	0	15	15	100	6,187
		平均	3.1		

市町別	年度末	年間	
	利用者数	入所数	退所数
市町名			
まんのう町	15	2	5
計	15	2	5

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	14	33	27	31

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
女 性	0	0	7	6	1	14	90.8	101	87
計	0	0	7	6	1	14	90.8		

入所平均在所期間

男 性	年 か月
女 性	5年10 か月
全 体	5年10 か月

職員研修派遣状況(A・B研修)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
5/21	認知症チームケア推進研修	オンライン	介護課長	山本永利子
11/15	施設長・管理者研修 リーダーシップ研修	オンライン	介護主任	辻村吏香
11/15	施設長・管理者研修 リーダーシップ研修	オンライン	介護職員主任補佐	三好弥子
11/20	高齢者施設における感染対策	オンライン	施設長	植野哲男

学びの応援制度(C: 自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D: 自己啓発)

なし

施設内研修等(防災訓練を含む)

月 日	研修内容	参加人員	講師
4月～6月	ハラスメント研修	17	労働安全衛生委員会
4月～6月	BCP説明研修(感染症・地震・風水害)	17	危機管理・防災対策委員会
5月	認知症研修	17	ケア向上委員会
6/21	夜間想定防災訓練	6	危機管理・防災対策委員会
6月	新型コロナウイルス感染症対策研修	17	感染予防対策委員会
6月	排泄研修	17	ケア向上委員会
7/11.12.16	心肺蘇生・AED研修	16	危機管理・防災対策委員会
7月	感染対策にて防護服脱着研修	17	感染予防対策委員会
9月	虐待防止研修	17	身体拘束廃止・虐待防止委員会
9月	ゾーニングの流れと確認研修	17	感染予防対策委員会
10月	身体拘束廃止研修	16	身体拘束廃止・虐待防止委員会
11/5	シェイクアウト訓練(地震訓練)	6	危機管理・防災対策委員会
11月	食中毒・ノロウイルス・インフルエンザ研修	17	感染予防対策委員会
2月	ご意見など苦情研修	17	ケア向上委員会
2月	認知症研修	17	ケア向上委員会
2月	褥瘡予防研修	17	ケア向上委員会
2月	身体拘束廃止研修	17	身体拘束廃止・虐待防止委員会
2月	虐待防止研修	17	身体拘束廃止・虐待防止委員会
3/12	日中想定防災訓練	6	危機管理・防災対策委員会

実習等受け入れ状況

なし

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	179
2	在宅(通所・居支・その他)	0
	計	179

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	16
2	転落	9
3	離脱	0
4	経管除去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	2
7	皮下出血	122
8	異食	2
9	表皮剥離	10
10	器物損壊	3
11	利用者物品管理	3
12	介助中の事故	2
13	利用者間トラブル	1
14	その他	9
	計	179

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時～10時	21
	10時～12時	69
	12時～14時	5
昼	14時～16時	13
	16時～18時	20
夕	18時～20時	14
	20時～22時	3
	22時～24時	5
夜間	0時～2時	4
	2時～4時	2
早朝	4時～6時	8
	6時～8時	18
	計	179

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	1
2	打撲	8
3	皮下出血	122
4	すり傷	5
5	裂傷	1
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	10
9	精神不安定	0
10	送迎関係	0
11	異常なし	21
12	私物破損・紛失	2
13	その他	9
	計	179

⑤発生月別

	月別	件数
1	4月	15
2	5月	18
3	6月	14
4	7月	18
5	8月	20
6	9月	26
7	10月	15
8	11月	15
9	12月	8
10	1月	8
11	2月	11
12	3月	11
	計	179

⑥保険者への報告

	内容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	1
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	1

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月別	件数
1	4月	30
2	5月	27
3	6月	29
4	7月	24
5	8月	24
6	9月	31
7	10月	32
8	11月	32
9	12月	16
10	1月	16
11	2月	21
12	3月	32
	計	314

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0				0	0
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0				0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0				0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0				0	0
⑤その他	0				0	0
合 計	0				0	0

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	上旬	桜花見ドライブ	18		0	0
6	上旬	あじさい観賞ドライブ	18		0	0
7	中旬	ひまわり観賞ドライブ	17		0	0
7	5	七夕まつり	18		0	0
11	19	ミニ運動会	17		0	0
12	25	クリスマス会食	17		0	0
2	3	節分豆まき	16		0	0
2	上旬	初詣	16		0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	おばあちゃんのごはん	毎月第3金曜日	3		ご利用者主体の食事作り

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	12	高篠地区用水水路清掃	1		高篠地区の住民	13

運営推進会議

月	日	内 容	職員	家族	町・ボランティア・民生委員・本部	かりん	合計
5	31	第1回運営推進会議	1	1	町・地域代表・民生委員	1	6
7	26	第2回運営推進会議	1	0	町・地域代表・民生委員	1	5
9	27	第3回運営推進会議	1	1	町	1	4
11	29	第4回運営推進会議	1	1	町・民生委員	1	5
1		第5回運営推進会議(感染症対応中にて文書報告)	0	0	—	0	0
3		第6回運営推進会議(感染症対応中にて文書報告)	0	0	—	0	0

VI. デイサービスセンター

おひいさん

(1) 通所介護事業

デイサービスセンターおひいさん

ご利用者の皆さまが心地よく過ごせる環境づくりに力を入れました。「当たり前の生活」をデイサービスでも続けられるよう、制限のない自由な空間を大切にし、一人ひとりが自宅のように過ごせるよう工夫しました。また、ご利用者同士の交流を深め、ご近所付き合いのような温かい関係が築けるよう配慮し、個別に関わる時間も大切にしました。

9月からは、新たな試みとして「おひ活」をスタート。買い物支援や地域交流の場を提供し、地域とのつながりを深めました。感染対策の影響で控えていた地域活動も再開し、改めて地域と関わる大切さを感じる一年となりました。

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・ご利用者やご家族の気持ちに寄り添い、安心してお話いただける雰囲気づくりに努めました。
- ・小さな変化や気づきを大切にし、ご家族やケアマネジャーと密に情報共有を行うことで、お困りごとや悩みに早めに対応できるよう心掛けました。
- ・ご利用者一人ひとりの状態変化を見逃さないよう、職員間での情報共有を徹底しました。必要に応じて対応を検討・実施し、より安心して過ごせる環境づくりに取り組みました。

2. 健康支援機能向上訓練の充実

- ・ご利用者のご自宅の延長として自然に過ごせるよう、一人ひとりの「できること」「したいこと」を理解し、それぞれのペースに合わせた関わりを大切にしました。
- ・家事や畑作業を中心に、買い物や外食などの日常の楽しみを大切にし、ご利用者が社会とのつながりを持ち続けられるよう支援しました。職員も共に活動することで、安心感を持ちつつ挑戦できる環境を整え、自信へとつながるよう努めました。
- ・ご利用者と職員が一緒に活動を楽しむことで、自然と家庭的な温かい雰囲気が生まれるよう工夫しました。ご利用者が安心して笑顔で過ごせる場をつくるため、これからも取り組みます。

3. 地域活動との関係を活かしたサービスの提供

- ・くすくすとの交流を年1回実施しました。これまではおひいさんでの関わりが中心でしたが、今回はご利用者と共に訪問し、手作り作品をお渡しすることで、より温かい交流を持つことができました。
- ・運営推進会議は上半期・下半期の2回開催し、協力いただいている推進委員の方々と地域のことや事業内容について意見交換を行いました。地域との結びつきを深める貴重な機会となりました。
- ・新たにスタートした「おひ活」では、市内の方々にも参加いただき、外食や買い物などの楽しみを共有する場となっています。これからも、ご利用者が地域と自然につながりながら、充実した時間を過ごせるよう努めてまいります。

4. 職員の育成と働きやすい環境づくり

- ・職員全員で意見を出し合いながら、様々な取り組みを進めてきました。どの活動にも目的があり、その目的に向かって皆で協力しながら進めることが大切です。そのため、一人ひとりの考えを尊重し、意見を交わしながら取り組みを進める環境づくりを心掛けました。これからも、目的を共有し、職員同士が積極的に考えながら前進できるよう、意見交換を大切にしながら取り組んでいきます。

地域密着型通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	20	20	21	258
利用実人員	13	14	13	15	15	14	14	15	16	16	17	13	175
利用延人数	81	87	87	108	80	103	96	105	98	89	79	83	1,096
利用率	36.8	37.8	43.5	47.0	36.4	49.0	41.7	50.0	44.5	44.5	39.5	39.5	42.5

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	4	145	13.2%
要支援2	2	189	17.3%
要介護1	7	762	69.5%
要介護2	0	0	0.0%
要介護3	0	0	0.0%
要介護4	0	0	0.0%
要介護5	0	0	0.0%
合計	13	1,096	100%

デイサービス年間行事等実績

日 付	行 事 内 容	備考(詳細)	参加人員
4/10	花見ドライブ	満濃池森林公園へ桜を見に行く	5
4/23.24	BBQ	屋外でBBQ	10
5/8～中旬	夏野菜・花の栽培	種蒔き・苗植え付け・支柱たて・収穫	6
5/15	家族会	ご利用者のご家族を招いての年間報告＆座談会	6
6/24～7/7	七夕	七夕の飾り作りと笹に飾りつけ、行事食・おやつ	26
7/3～7/5	開所記念日	行事食・おやつ	12
9/11.9/13	敬老会	行事食	16
10/2～	冬野菜・花の栽培	種蒔き・苗と球根植え付け	7
10/4	獅子舞訪問	地域の獅子舞が来てくれる	7
10/23	交通安全教室	交通安全について、講義や実技を行う	6
11/27	くすくす訪問	くすくすに訪問し、クリスマスツリーをプレゼント	5
12/24.25	クリスマス会	行事食・ケーキ・ビンゴゲーム	11
1/10	鏡開き	ぜんざい作り	3
1/20	初詣	善通寺へ初詣に行く	4
2/4	節分	行事食(イワシ料理、寿司)豆まきレクリエーション	4
3/3.4.5	おひな祭り	行事食・甘酒・あられ	16

レクリエーションメニュー(月間・週間・毎日)

内 容	実施日	備考(詳細)
体操・口腔体操・リズム体操	毎日	
創作活動	毎日(希望に応じて)	裁縫、編み物、塗り絵、ちぎり絵など
外食・買い物	毎月(第4月曜、希望時)	希望場所への外食、買い物同行
脳トレーニング	毎日(希望に応じて)	間違い探し、パズル、オセロ、トランプ、将棋、カルタなど
調理補助	〃	昼食の下処理、野菜のカットなど
家事作業	〃	洗濯干し、洗濯たたみ、裁縫など
植物栽培、花生け	時季や希望に応じて	花・野菜の植え付け手入れ、花摘み、花生け
お誕生日のお祝い	ご利用者のお誕生日前後の利用日	プレゼント

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

・おひ活(第2・4 月曜日) * 2024年9月開始

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
11	27	児童デイサービスの子供達との交流 ご利用者と支援センターに訪問し、手作りのクリスマスツリーをプレゼントする。		4	NPO法人 子育てネットくすくす	5

カフェ・お茶会

実施できておりません。

運営推進会議

月	日		職員	家族	参加者	合計
4	18	2023年度下半期 運営推進会議	2	1	利用者・市担当者・自治会長・民生委員等	8
10	17	2024年度上半期 運営推進会議	2	1	利用者・市担当者・自治会長・民生委員等	8

職員研修派遣状況(A・B研修)

日 付	研 修 名	場所・方法	役 職	氏 名
6/19	善通寺市介護支援専門員連絡会・介護サービス事業所連絡会	善通寺市	管理者	高木紫帆
7/18	香川県キャラバンメイト養成研修	高松市	管理者	高木紫帆
10/17	善通寺市在宅医療・介護連携研修	善通寺市	介護職員	横田亜莉沙
11/12	善通寺市介護支援専門員連絡会・介護サービス事業所連絡会	善通寺市	管理者	高木紫帆
2/20	善通寺市介護支援専門員連絡会・介護サービス事業所連絡会	善通寺市	介護職員	横田亜莉沙
3/13	在宅医療・介護連携研修会	善通寺市	管理者	高木紫帆

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

施設内研修等(防災訓練を含む)

月 日	研修内容	参加人員	講 師
6/5	防災訓練	7	管理者
6/24	事故防止・感染症(食中毒)研修	7	看護職員
7/5	入浴介助研修	7	管理者
7/14	高齢者虐待・水害被害研修	5	管理者
8/10	メンタルヘルス・事故防止研修	5	管理者
9/1	防災訓練・ポジショニング研修	5	管理者
10/5	事故防止・虐待防止研修	5	管理者
11/1	シェイクアウト訓練・感染症(インフルエンザ)研修	5	看護職員
1/12	ご意見・事故防止研修	5	管理者
2/4	身体拘束・事故防止研修	5	管理者
3/15	排泄ケア・認知症研修	5	管理者

実習等受け入れ状況

なし

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業所別		
	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	0
2	在宅(通所・居支・その他)	1
	計	1

②事故内容別		
	事故の内容	件数
1	転倒	1
2	転落	0
3	離脱	0
4	経管除去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	0
7	皮下出血	0
8	異食	0
9	表皮剥離	0
10	器物損壊	0
11	利用者物品管理	0
12	介助中の事故	0
13	利用者間トラブル	0
14	その他	0
	計	1

③発生時間帯別		
	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	0
	10時 ～ 12時	0
昼	12時 ～ 14時	0
	14時 ～ 16時	1
夕	16時 ～ 18時	0
	18時 ～ 20時	0
	20時 ～ 22時	0
夜間	22時 ～ 24時	0
	0時 ～ 2時	0
	2時 ～ 4時	0
早朝	4時 ～ 6時	0
	6時 ～ 8時	0
	計	1

④障害など		
	障害分類名	件数
1	骨折	0
2	打撲	0
3	皮下出血	0
4	擦り傷	0
5	裂傷	0
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	0
9	精神不安定	0
10	送迎関係	0
11	異常なし	1
12	私物破損・紛失	0
13	その他	0
	計	1

⑤発生月別		
	月 別	件数
1	4月	0
2	5月	1
3	6月	0
4	7月	0
5	8月	0
6	9月	0
7	10月	0
8	11月	0
9	12月	0
10	1月	0
11	2月	0
12	3月	0
	計	1

⑥保険者への報告		
	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	0
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	0

【2】ヒヤリハット報告

発生月別		
	月 別	件数
1	4月	5
2	5月	4
3	6月	4
4	7月	4
5	8月	2
6	9月	4
7	10月	3
8	11月	7
9	12月	2
10	1月	3
11	2月	6
12	3月	6
	計	50

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項			0		0	0
②個人の嗜好・選択に関わる事項			0		0	0
③財産管理、遺産、遺言等			0		0	0
④制度、施策、法律に関わる要望			0		0	0
⑤その他			0		0	0
合 計			0			0

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も継続して取り組みます。